

令和5年度  
市民満足度調査結果報告書

令和5年8月

駒ヶ根市

《 目 次 》

令和5年度 市民満足度調査の概要	1
市民満足度調査票の発送・回答状況	3
市民満足度調査集計結果	
問1 今後の居留意向	4
問2 暮らしの満足度・重要度	6
(1) 快適さ	12
(2) 安全性・安心度	13
(3) 便利さ	14
(4) 地域社会	15
(5) 都市基盤整備	16
(6) 自然・共生・環境	17
(7) 福祉・子育て・健康・消費生活	18
(8) 産業活性化	20
(9) 学校教育・生涯学習・文化	22
(10) 行政改革	24
問3 総合満足度	26
問4 中心市街地の行き先	28
問5 市からの情報発信	30
問6 新型コロナウイルス感染症拡大前と比較した行動や生活意識等の変化	34

# 令和5年度 市民満足度調査の概要

## 1. 目的

- ① 市の事業やサービスが「市民にとって価値のあるものとなっているか」、「市民が何を価値あるものと考えているか」を調査することで、価値観の多様化する時代にふさわしい行政運営を行うための指標とするものです。
- ② 市政運営を進めるにあたって基本としている「第5次総合計画」の事業の進捗状況を計る基礎資料とします。
- ③ 職員の資質向上や窓口サービスの向上のため、調査結果を検証し、より良いサービス提供ができるよう改善策を検討するための資料とします。

## 2. 調査項目

- ① 平成21年度市民満足度調査の調査項目を基本とした「満足度」と「重要度」
- ② 生活環境や暮らしやすさについての総合満足度
- ③ 中心市街地の行き先
- ④ 市からの情報発信に関する状況
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症拡大前と比較した行動や生活意識等の変化
- ⑥ 将来へ向けた市政やまちづくりへの意見・要望

## 3. 調査設計

- ① 調査対象：市内在住の満年齢18歳以上の男女3,000人
- ② 抽出方法：令和5年5月1日現在の住民基本台帳から層別無作為抽出
- ③ 調査方法：郵送配布・郵送回答及びインターネット回答（無記名方式）
- ④ 調査期間：令和5年5月29日（月）～令和5年6月12日（月）

## 4. 分析にあたって

- ① 集計分析は、単純集計分析・ポートフォリオ分析を中心に行っています。
- ② 市民満足度の経年変化を把握するため、平成27年度から令和5年度の比較を別冊として集計しました。
- ③ 集計は、基本的に小数点第2位を四捨五入しています。そのため、百分率（%）の合計は、100.0%にならないこともあります。
- ④ 「問2」について、産業活性化②「森林が適切に管理・保全されている」の設問が令和5年度調査より新たに追加されています。
- ⑤ 「問2」について、産業活性化⑥の設問内容が、前回調査の「滞在型や通年型観光地の形成に向けた取り組みが行われている」より変更されています。
- ⑥ 「問2」における「満足度」及び「重要度」については、設問間の比較を行うため、次の算式により指標化（ポイント化）しました。

**【満足度】**

(「そう思う」の回答数×5) + (「どちらかといえばそう思う」の回答数×4) +  
(「どちらとも言えない」の回答数×3) + (「どちらかといえばそう思わない」の回答  
数×2) + (「そう思わない」の回答数×1)

---

全回答者数 - (「わからない」の回答数 + 無回答数)

**【重要度】**

(「重要」の回答数×5) + (「やや重要」の回答数×4) +  
(「どちらとも言えない」の回答数×3) + (「あまり重要ではない」の回答数×2) +  
(「重要ではない」の回答数×1)

---

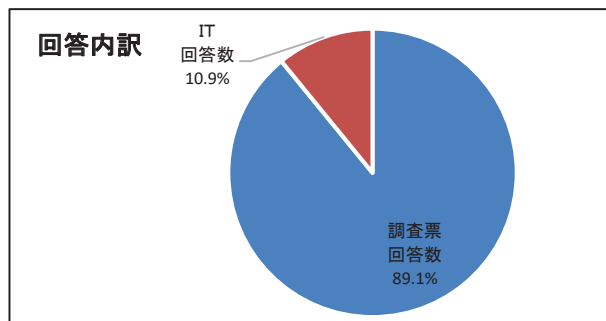
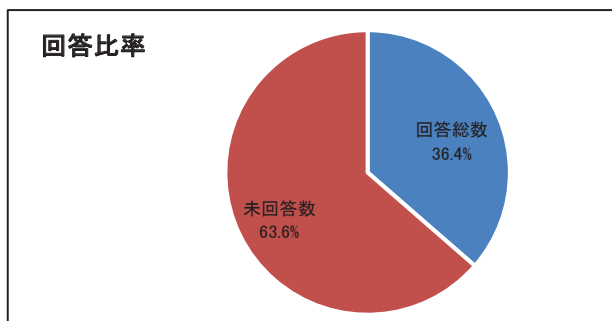
全回答者数 - (「わからない」の回答数 + 無回答数)

**5 今後の調査について**

今後も継続的に調査を実施することで、「1の目的」に掲げた事項について、その変化を分析していきます。

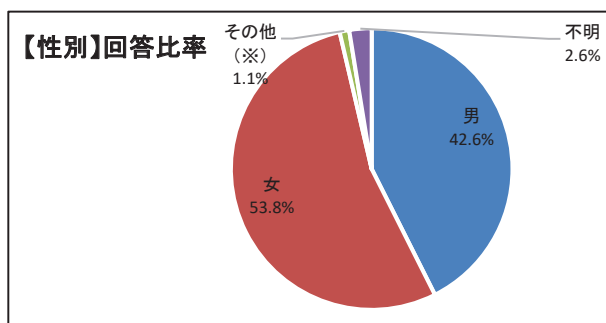
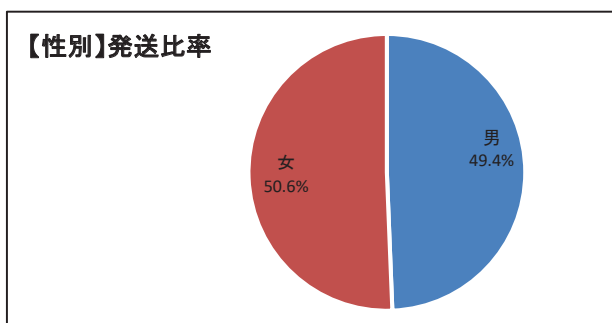
## ■市民満足度調査票の発送・回答状況

### (1) 調査票発送・回答状況



発送数	回答総数	調査票回答数	IT回答数	未回答数	回答率
3,000	1,092	973	119	1,908	36.4%

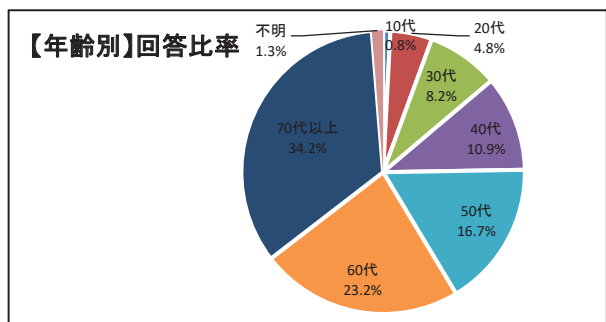
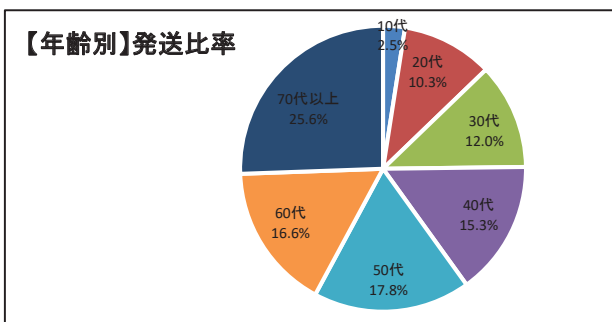
### (2) 【性別】発送・回答状況



【性別】	男	女	その他(※)	不明	総数
発送数	1,481	1,519	-	-	3,000
回答数	465	587	12	28	1,092
回答率	31.4%	38.6%	-	-	36.4%
回答比率	42.6%	53.8%	1.1%	2.6%	100.0%

※セクシュアル・マイノリティを考慮した「答えない・その他」の選択肢(問2以降も同様)

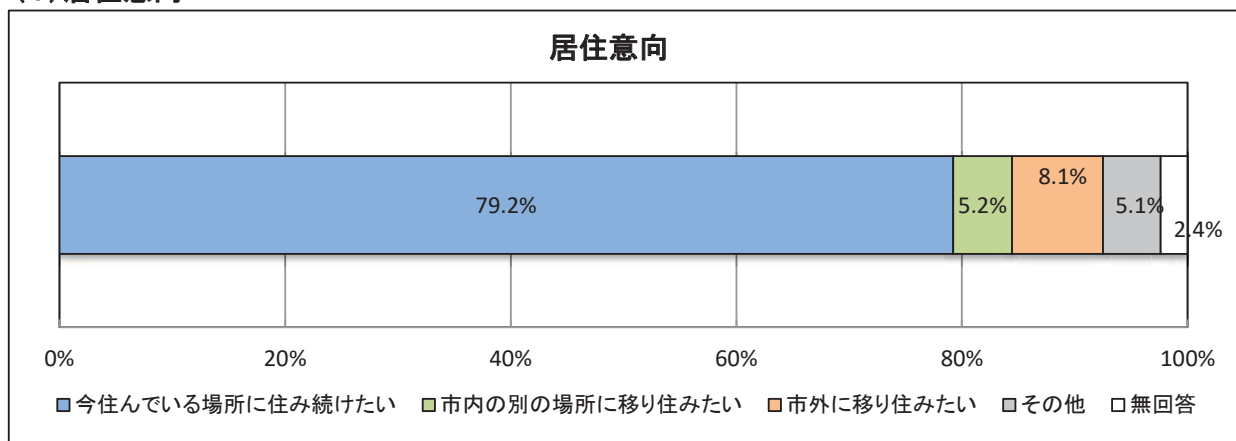
### (3) 【年齢別】発送・回答状況



【年齢別】	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	総数
発送数	74	310	360	458	534	497	767	-	3,000
回答数	9	52	90	119	182	253	373	14	1,092
回答率	12.2%	16.8%	25.0%	26.0%	34.1%	50.9%	48.6%	-	36.4%
回答比率	0.8%	4.8%	8.2%	10.9%	16.7%	23.2%	34.2%	1.3%	100.0%

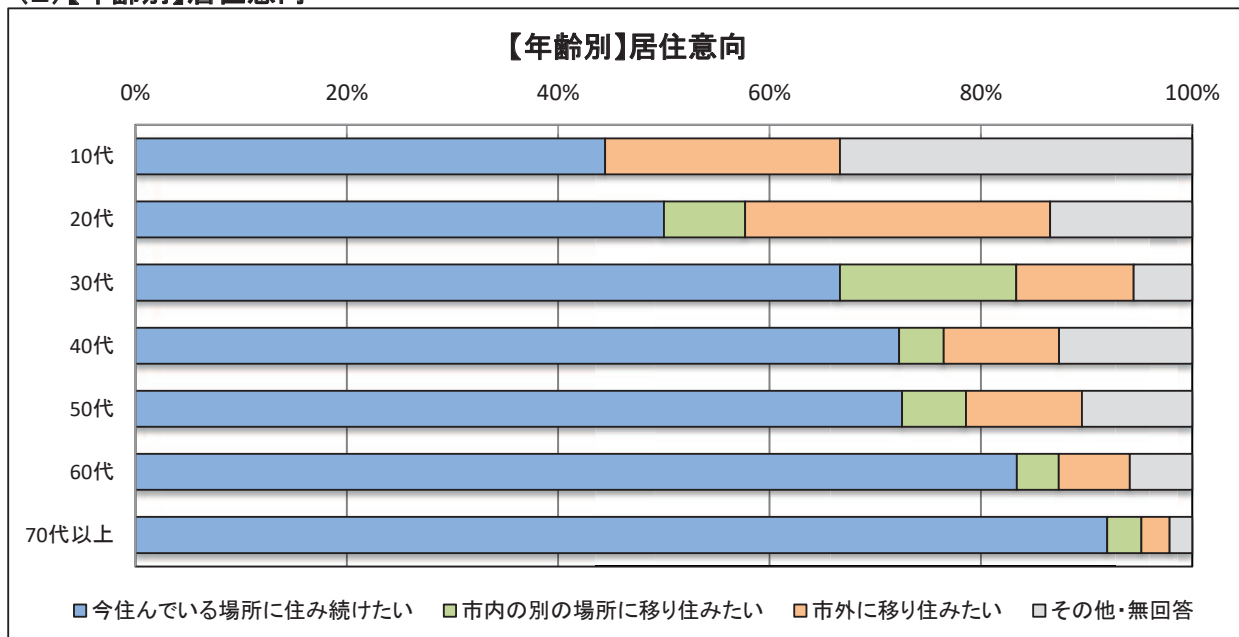
## ■ 問1 今後の居住意向

### (1) 居住意向



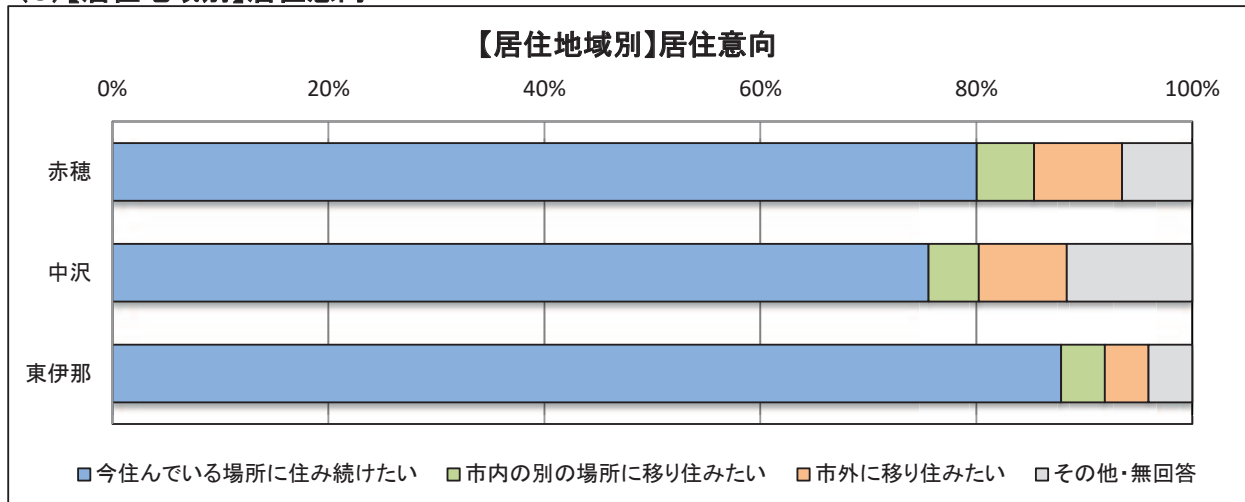
居住意向	件数	意向比率
今住んでいる場所に住み続けたい	865	79.2%
市内の別の場所に移り住みたい	57	5.2%
市外に移り住みたい	88	8.1%
その他	56	5.1%
無回答	26	2.4%
総計	1,092	100.0%

### (2) 【年齢別】居住意向



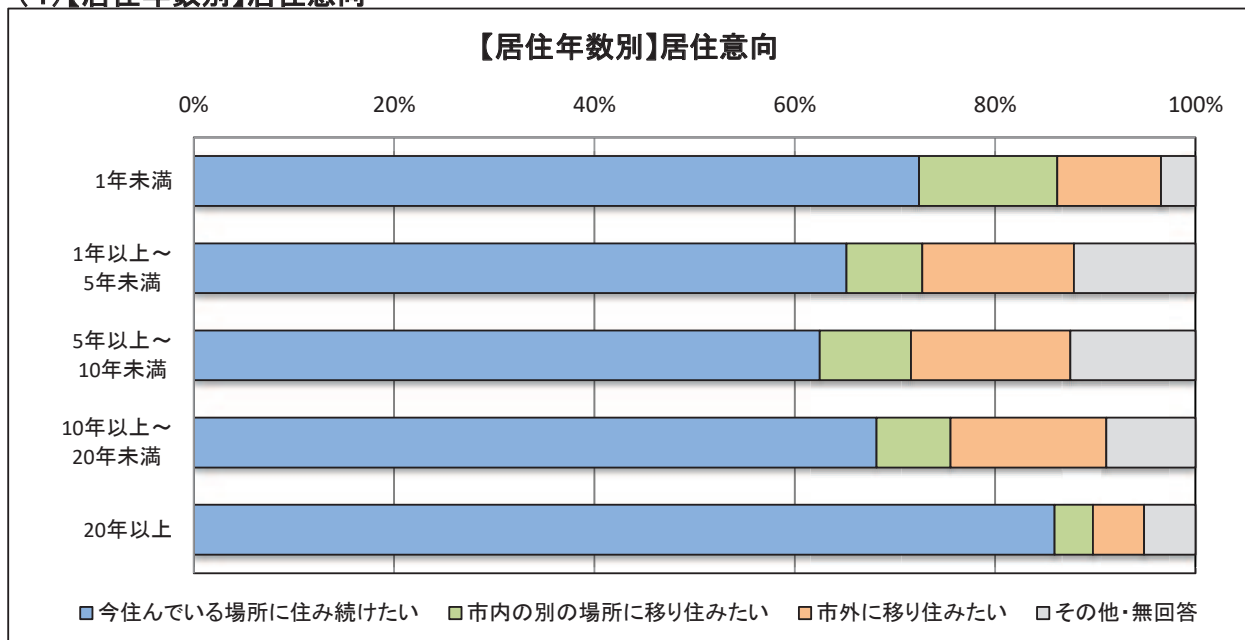
【年齢別】居住意向	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	総計
今住んでいる場所に住み続けたい	4	26	60	86	132	211	343	3	865
市内の別の場所に移り住みたい		4	15	5	11	10	12		57
市外に移り住みたい	2	15	10	13	20	17	10	1	88
その他・無回答	3	7	5	15	19	15	8	10	82
総計	9	52	90	119	182	253	373	14	1,092

### (3)【居住地域別】居住意向



【居住地域別】居住意向	赤穂	中沢	東伊那	無回答	総計
今住んでいる場所に引き続きたい	726	65	65	9	865
市内の別の場所に移り住みたい	48	4	3	2	57
市外に移り住みたい	74	7	3	4	88
その他・無回答	59	10	3	10	82
総計	907	86	74	25	1,092

### (4)【居住年数別】居住意向



【居住年数別】居住意向	1年未満	1年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～20年未満	20年以上	無回答	総計
今住んでいる場所に引き続きたい	21	43	55	92	654		865
市内の別の場所に移り住みたい	4	5	8	10	29	1	57
市外に移り住みたい	3	10	14	21	39	1	88
その他・無回答	1	8	11	12	39	11	82
総計	29	66	88	135	761	13	1,092

## 問2 暮らしの満足度・重要度

→【満足度ポイント:平均値以下】かつ【重要度ポイント:平均値以上】の調査項目  
(小数点第2位以下も含めて算定したポイントの結果で色付けをしています。)

調査項目		満足度	重要度	差
(1) 快適さ	①空気や水がきれい安心して生活できる	4.4	4.7	0.3
	②美しい景観や歴史的景観が保全されている	3.9	4.2	0.3
	③憩える緑地、公園が整っている	3.4	4.2	0.7
	④駒ヶ根市に愛着を感じる	4.0	4.1	0.2
(2) 安全性・安心度	①夜間でも安心して出歩くことができる	3.4	4.5	1.0
	②地域に安心できる防災の仕組みがある	3.4	4.6	1.1
	③大雨が降っても水害の不安が少ない	3.6	4.7	1.1
	④病院など地域医療体制が整っている	3.2	4.8	1.6
	⑤高齢者や障がい者が安心して暮らせる	3.0	4.6	1.6
(3) 便利さ	①市内の幹線道路の整備が進んでいる	3.4	4.3	1.0
	②交通の便がよく移動しやすい	2.6	4.4	1.8
	③必要な情報が分かりやすく伝わっている	2.9	4.4	1.4
(4) 地域社会	①隣近所の付き合いがある	3.6	3.9	0.3
	②自治会の活動や行事が盛んである	3.4	3.4	0.0
	③ボランティアやNPOが活動しやすい	3.0	3.5	0.4
	④子どもを育てやすい地域環境である	3.3	4.4	1.1
	⑤男女が等しく地域活動に参加することができる	3.2	3.9	0.6
(5) 都市基盤整備	①生活道路の整備は進んでいる	3.3	4.4	1.1
	②道路は歩行者にとって安全である	2.8	4.5	1.7
	③良好な住宅・住環境が整っている	3.3	4.3	0.9
(6) 自然・共生・環境	①自然環境に配慮した取り組みが行われている	3.4	4.1	0.8
	②温暖化防止対策や再資源化など循環型社会の推進が市民生活に浸透している	3.1	4.2	1.1
	③ゴミの出し方が守られている	4.0	4.5	0.4
	④自然の大切さを学び・伝える機会に恵まれている	3.2	4.0	0.8
(7) 福祉・子育て・健康・消費生活	①障がい者のための福祉サービスが整っている	3.2	4.3	1.1
	②高齢者の健康や生きがいづくりの支援が整っている	3.3	4.3	1.0
	③安心して子育てができる支援が整っている	3.2	4.5	1.3
	④子育てしながらでも安心して働くことができる	3.0	4.5	1.5
	⑤安心して子どもを預けられる環境がある	3.2	4.5	1.3
	⑥専門医療や救急医療をいつでも受けることができる	3.0	4.7	1.7
	⑦健康づくりに対する取り組みが充実している	3.2	4.1	1.0
	⑧消費生活のトラブルが少ない	3.5	4.2	0.7
	⑨互いにささえあい、助け合う人間関係が地域に築かれている	3.2	4.2	0.9



調査項目		満足度	重要度	差
(8) 産業活性化	①農地が保全され、活用されている	3.0	4.0	1.0
	②森林が適切に管理・保全されている	2.7	4.1	1.3
	③中心市街地の活性化に向けた取り組みが行われている	2.7	3.9	1.2
	④働く場の確保など雇用対策が充実している	2.8	4.3	1.5
	⑤企業誘致による地域産業の活性化が行われている	2.9	4.1	1.3
	⑥「また来たい！」と書いていただける観光地域づくりに向けた取り組みが行われている	2.8	4.2	1.3
(9) 学校教育・生涯学習・文化	①小学校や中学校の施設が整っている	3.7	4.5	0.8
	②子どもたちが遊び場や公園などで遊んでいる	2.9	4.3	1.3
	③図書館や公民館などの利用環境が整っている	3.7	4.2	0.6
	④男女が等しく参加活躍できる社会環境がある	3.1	4.0	0.8
	⑤文化芸術に親しみやすい	3.0	3.8	0.8
	⑥外国人にやさしいまちづくりが行われている	3.0	3.8	0.8
	⑦生涯学習に組みやすい	3.1	3.7	0.7
	⑧整った学習環境のもとで教育が行われている	3.3	4.2	1.0
	⑨青少年が心身ともに健全に育つ環境にある	3.3	4.3	1.0
	⑩家庭・学校(保育園・幼稚園)・地域が協力して子育てをしている	3.4	4.3	0.9
(10) 行政改革	①自治組合など地域コミュニティの育成のための支援が充実している	3.0	3.8	0.8
	②市職員の窓口対応に好感を持つことができる	3.4	4.3	0.9
	③市職員数の適正化や業務の民間委託など行政改革が効果的に行われている	2.9	4.1	1.1
	④財政状況について情報提供が十分になされている	2.8	4.2	1.3
	⑤まちづくりや市の計画づくりへの参加機会が充実している	2.7	3.8	1.1
	⑥市政に市民の声が反映されている	2.6	4.2	1.7
	⑦住民票の取得など各種行政手続きが簡単にできる	3.7	4.2	0.6
	⑧市民が中心となったまちづくり活動が活発に行われている	2.8	3.9	1.1

		満足度	重要度	差
ポイント平均値		3.2	4.2	1.0

□ 問2 暮らしの満足度・重要度 【満足度ポイントの高い順】

R5	R3	差	調査項目	満足度	重要度	差
1	1	0	(1)①空気や水がきれい安心して生活できる	4.4	4.7	0.3
2	4	2	(6)③ゴミの出し方が守られている	4.0	4.5	0.4
3	2	-1	(1)④駒ヶ根市に愛着を感じる	4.0	4.1	0.2
4	3	-1	(1)②美しい景観や歴史的景観が保全されている	3.9	4.2	0.3
5	5	0	(9)①小学校や中学校の施設が整っている	3.7	4.5	0.8
6	9	3	(10)⑦住民票の取得など各種行政手続きが簡単にできる	3.7	4.2	0.6
7	7	0	(9)③図書館や公民館などの利用環境が整っている	3.7	4.2	0.6
8	8	0	(4)①隣近所の付き合いがある	3.6	3.9	0.3
9	10	1	(2)③大雨が降っても水害の不安が少ない	3.6	4.7	1.1
10	6	-4	(7)⑧消費生活のトラブルが少ない	3.5	4.2	0.7
11	13	2	(2)②地域に安心できる防災の仕組みがある	3.4	4.6	1.1
12	20	8	(2)①夜間でも安心して出歩くことができる	3.4	4.5	1.0
13	15	2	(1)③憩える緑地、公園が整っている	3.4	4.2	0.7
14	16	2	(10)②市職員の窓口対応に好感を持つことができる	3.4	4.3	0.9
15	12	-3	(4)②自治会の活動や行事が盛んである	3.4	3.4	0.0
16	11	-5	(9)⑩家庭・学校(保育園・幼稚園)・地域が協力して子育てをしている	3.4	4.3	0.9
17	21	4	(6)①自然環境に配慮した取り組みが行われている	3.4	4.1	0.8
18	19	1	(3)①市内の幹線道路の整備が進んでいる	3.4	4.3	1.0
19	18	-1	(5)③良好な住宅・住環境が整っている	3.3	4.3	0.9
20	17	-3	(9)⑨青少年が心身ともに健全に育つ環境にある	3.3	4.3	1.0
21	14	-7	(4)④子どもを育てやすい地域環境である	3.3	4.4	1.1
22	23	1	(7)②高齢者の健康や生きがいづくりの支援が整っている	3.3	4.3	1.0
23	22	-1	(9)⑧整った学習環境のもとで教育が行われている	3.3	4.2	1.0
24	25	1	(5)①生活道路の整備は進んでいる	3.3	4.4	1.1
25	31	6	(7)⑤安心して子どもを預けられる環境がある	3.2	4.5	1.3
26	26	0	(7)①障がい者のための福祉サービスが整っている	3.2	4.3	1.1
27	30	3	(4)⑤男女が等しく地域活動に参加することができる	3.2	3.9	0.6
28	27	-1	(7)③安心して子育てができる支援が整っている	3.2	4.5	1.3
29	24	-5	(7)⑨互いにささえあい、助け合う人間関係が地域に築かれている	3.2	4.2	0.9
30	29	-1	(7)⑦健康づくりに対する取り組みが充実している	3.2	4.1	1.0
31	28	-3	(2)④病院など地域医療体制が整っている	3.2	4.8	1.6
32	36	4	(6)④自然の大切さを学び・伝える機会に恵まれている	3.2	4.0	0.8
33	33	0	(9)④男女が等しく参加活躍できる社会環境がある	3.1	4.0	0.8
34	35	1	(9)⑦生涯学習に取り組むやすい	3.1	3.7	0.7
35	40	5	(6)②温暖化防止対策や再資源化など循環型社会の推進が市民生活に浸透している	3.1	4.2	1.1
36	32	-4	(10)①自治組合など地域コミュニティの育成のための支援が充実している	3.0	3.8	0.8
37	37	0	(2)⑤高齢者や障がい者が安心して暮らせる	3.0	4.6	1.6
38	42	4	(4)③ボランティアやNPOが活動しやすい	3.0	3.5	0.4

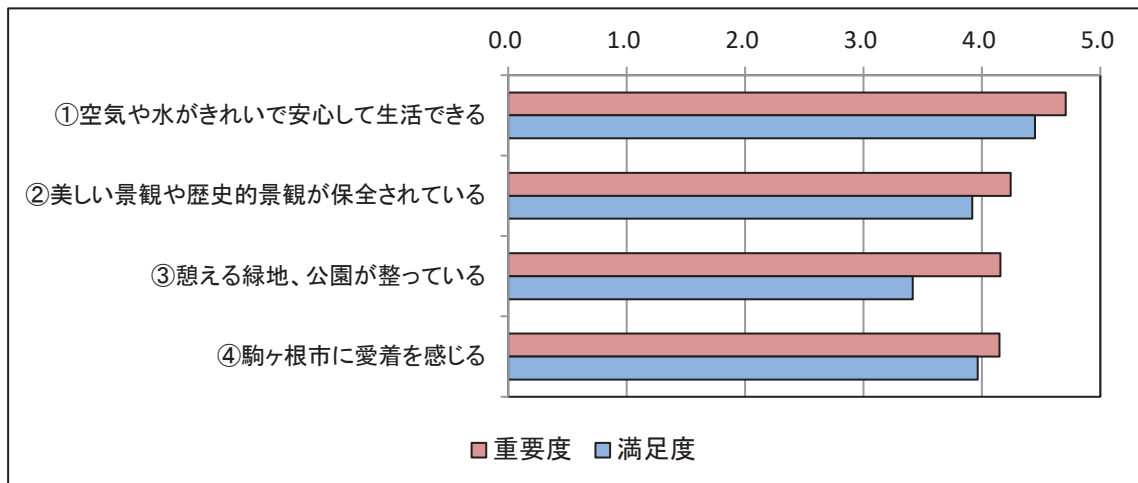
R5	R3	差	調査項目	満足度	重要度	差
39	38	-1	(7)④子育てしながらでも安心して働くことができる	3.0	4.5	1.5
40	34	-6	(7)⑥専門医療や救急医療をいつでも受けることができる	3.0	4.7	1.7
41	39	-2	(9)⑥外国人にやさしいまちづくりが行われている	3.0	3.8	0.8
42	43	1	(9)⑤文化芸術に親しみやすい	3.0	3.8	0.8
43	41	-2	(8)①農地が保全され、活用されている	3.0	4.0	1.0
44	44	0	(9)②子どもたちが遊び場や公園などで遊んでいる	2.9	4.3	1.3
45	49	4	(3)③必要な情報が分かりやすく伝わっている	2.9	4.4	1.4
46	45	-1	(10)③市職員数の適正化や業務の民間委託など行政改革が効果的に行われている	2.9	4.1	1.1
47	46	-1	(8)⑤企業誘致による地域産業の活性化が行われている	2.9	4.1	1.3
48	50	2	(8)⑥「また来たい！」と思っていただける観光地域づくりに向けた取り組みが行われている	2.8	4.2	1.3
49	51	2	(10)④財政状況について情報提供が十分になされている	2.8	4.2	1.3
50	47	-3	(5)②道路は歩行者にとって安全である	2.8	4.5	1.7
51	52	1	(10)⑧市民が中心となったまちづくり活動が活発に行われている	2.8	3.9	1.1
52	48	-4	(8)④働く場の確保など雇用対策が充実している	2.8	4.3	1.5
53	-	-	(8)②森林が適切に管理・保全されている	2.7	4.1	1.3
54	53	-1	(10)⑤まちづくりや市の計画づくりへの参加機会が充実している	2.7	3.8	1.1
55	55	0	(8)③中心市街地の活性化に向けた取り組みが行われている	2.7	3.9	1.2
56	56	0	(10)⑥市政に市民の声が反映されている	2.6	4.2	1.7
57	54	-3	(3)②交通の便がよく移動しやすい	2.6	4.4	1.8

□ 問2 暮らしの満足度・重要度 【重要度ポイントの高い順】

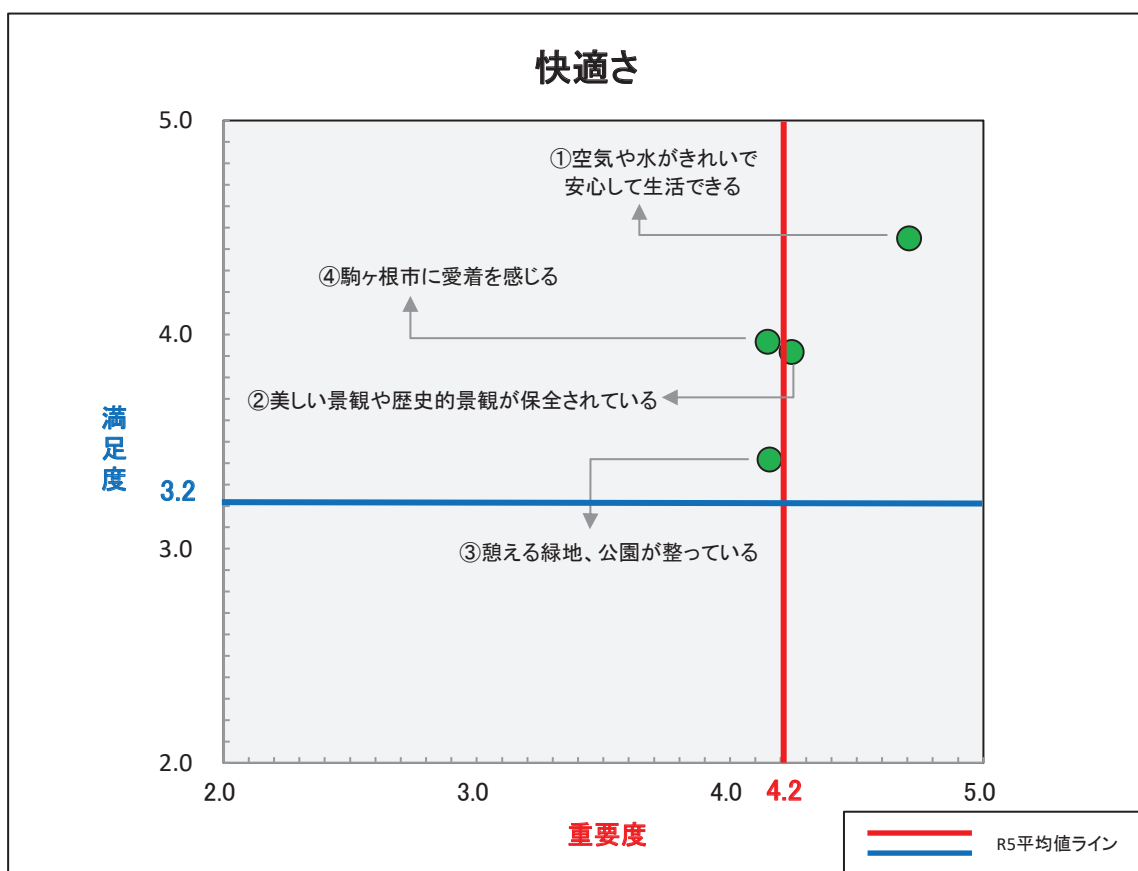
R5	R3	差	調査項目	満足度	重要度	差
1	1	0	(2)④病院など地域医療体制が整っている	3.2	4.8	1.6
2	3	1	(2)③大雨が降っても水害の不安が少ない	3.6	4.7	1.1
3	2	-1	(1)①空気や水がきれい安心して生活できる	4.4	4.7	0.3
4	4	0	(7)⑥専門医療や救急医療をいつでも受けることができる	3.0	4.7	1.7
5	5	0	(2)⑤高齢者や障がい者が安心して暮らせる	3.0	4.6	1.6
6	7	1	(2)②地域に安心できる防災の仕組みがある	3.4	4.6	1.1
7	11	4	(7)⑤安心して子どもを預けられる環境がある	3.2	4.5	1.3
8	12	4	(7)④子育てしながらでも安心して働くことができる	3.0	4.5	1.5
9	9	0	(9)①小学校や中学校の施設が整っている	3.7	4.5	0.8
10	8	-2	(5)②道路は歩行者にとって安全である	2.8	4.5	1.7
11	10	-1	(7)③安心して子育てができる支援が整っている	3.2	4.5	1.3
12	6	-6	(6)③ゴミの出し方が守られている	4.0	4.5	0.4
13	14	1	(2)①夜間でも安心して出歩くことができる	3.4	4.5	1.0
14	16	2	(3)②交通の便がよく移動しやすい	2.6	4.4	1.8
15	13	-2	(4)④子どもを育てやすい地域環境である	3.3	4.4	1.1
16	19	3	(5)①生活道路の整備は進んでいる	3.3	4.4	1.1
17	18	1	(3)③必要な情報が分かりやすく伝わっている	2.9	4.4	1.4
18	17	-1	(7)①障がい者のための福祉サービスが整っている	3.2	4.3	1.1
19	15	-4	(9)⑩家庭・学校(保育園・幼稚園)・地域が協力して子育てをしている	3.4	4.3	0.9
20	31	11	(3)①市内の幹線道路の整備が進んでいる	3.4	4.3	1.0
21	22	1	(8)④働く場の確保など雇用対策が充実している	2.8	4.3	1.5
22	20	-2	(9)⑨青少年が心身ともに健全に育つ環境にある	3.3	4.3	1.0
23	21	-2	(10)②市職員の窓口対応に好感を持つことができる	3.4	4.3	0.9
24	26	2	(5)③良好な住宅・住環境が整っている	3.3	4.3	0.9
25	24	-1	(7)②高齢者の健康や生きがいづくりの支援が整っている	3.3	4.3	1.0
26	23	-3	(9)②子どもたちが遊び場や公園などで遊んでいる	2.9	4.3	1.3
27	25	-2	(9)⑧整った学習環境のもとで教育が行われている	3.3	4.2	1.0
28	28	0	(1)②美しい景観や歴史的景観が保全されている	3.9	4.2	0.3
29	27	-2	(10)⑦住民票の取得など各種行政手続きが簡単にできる	3.7	4.2	0.6
30	29	-1	(10)⑥市政に市民の声が反映されている	2.6	4.2	1.7
31	33	2	(9)③図書館や公民館などの利用環境が整っている	3.7	4.2	0.6
32	34	2	(7)⑧消費生活のトラブルが少ない	3.5	4.2	0.7
33	30	-3	(6)②温暖化防止対策や再資源化など循環型社会の推進が市民生活に浸透している	3.1	4.2	1.1
34	50	16	(8)⑥「また来たい！」と思っただけの観光地域づくりに向けた取り組みが行われている	2.8	4.2	1.3
35	35	0	(10)④財政状況について情報提供が十分になされている	2.8	4.2	1.3
36	32	-4	(7)⑨互いにささえあい、助け合う人間関係が地域に築かれている	3.2	4.2	0.9
37	38	1	(1)③憩える緑地、公園が整っている	3.4	4.2	0.7
38	39	1	(1)④駒ヶ根市に愛着を感じる	4.0	4.1	0.2

R5	R3	差	調査項目	満足度	重要度	差
39	37	-2	(7)⑦健康づくりに対する取り組みが充実している	3.2	4.1	1.0
40	36	-4	(6)①自然環境に配慮した取り組みが行われている	3.4	4.1	0.8
41	41	0	(8)⑤企業誘致による地域産業の活性化が行われている	2.9	4.1	1.3
42	40	-2	(10)③市職員数の適正化や業務の民間委託など行政改革が効果的に行われている	2.9	4.1	1.1
43	-	-	(8)②森林が適切に管理・保全されている	2.7	4.1	1.3
44	42	-2	(8)①農地が保全され、活用されている	3.0	4.0	1.0
45	45	0	(9)④男女が等しく参加活躍できる社会環境がある	3.1	4.0	0.8
46	44	-2	(6)④自然の大切さを学び・伝える機会に恵まれている	3.2	4.0	0.8
47	46	-1	(8)③中心市街地の活性化に向けた取り組みが行われている	2.7	3.9	1.2
48	43	-5	(4)①隣近所の付き合いがある	3.6	3.9	0.3
49	48	-1	(10)⑧市民が中心となったまちづくり活動が活発に行われている	2.8	3.9	1.1
50	49	-1	(4)⑤男女が等しく地域活動に参加することができる	3.2	3.9	0.6
51	51	0	(10)⑤まちづくりや市の計画づくりへの参加機会が充実している	2.7	3.8	1.1
52	47	-5	(10)①自治組合など地域コミュニティの育成のための支援が充実している	3.0	3.8	0.8
53	52	-1	(9)⑥外国人にやさしいまちづくりが行われている	3.0	3.8	0.8
54	54	0	(9)⑤文化芸術に親しみやすい	3.0	3.8	0.8
55	53	-2	(9)⑦生涯学習に取り組みやすい	3.1	3.7	0.7
56	55	-1	(4)③ボランティアやNPOが活動しやすい	3.0	3.5	0.4
57	56	-1	(4)②自治会の活動や行事が盛んである	3.4	3.4	0.0

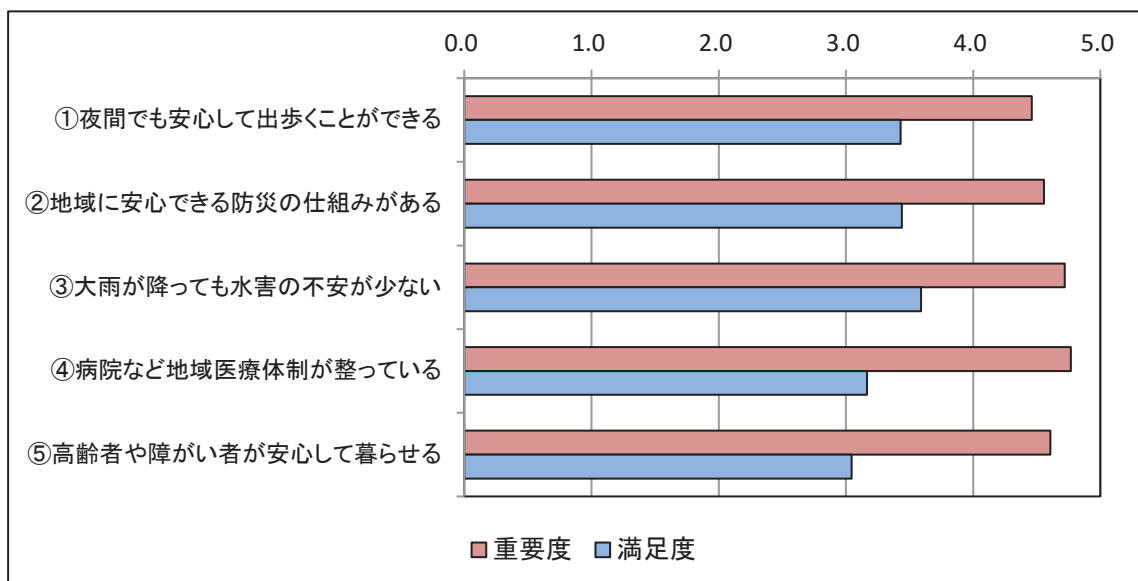
## (1) 快適さ (満足度・重要度)



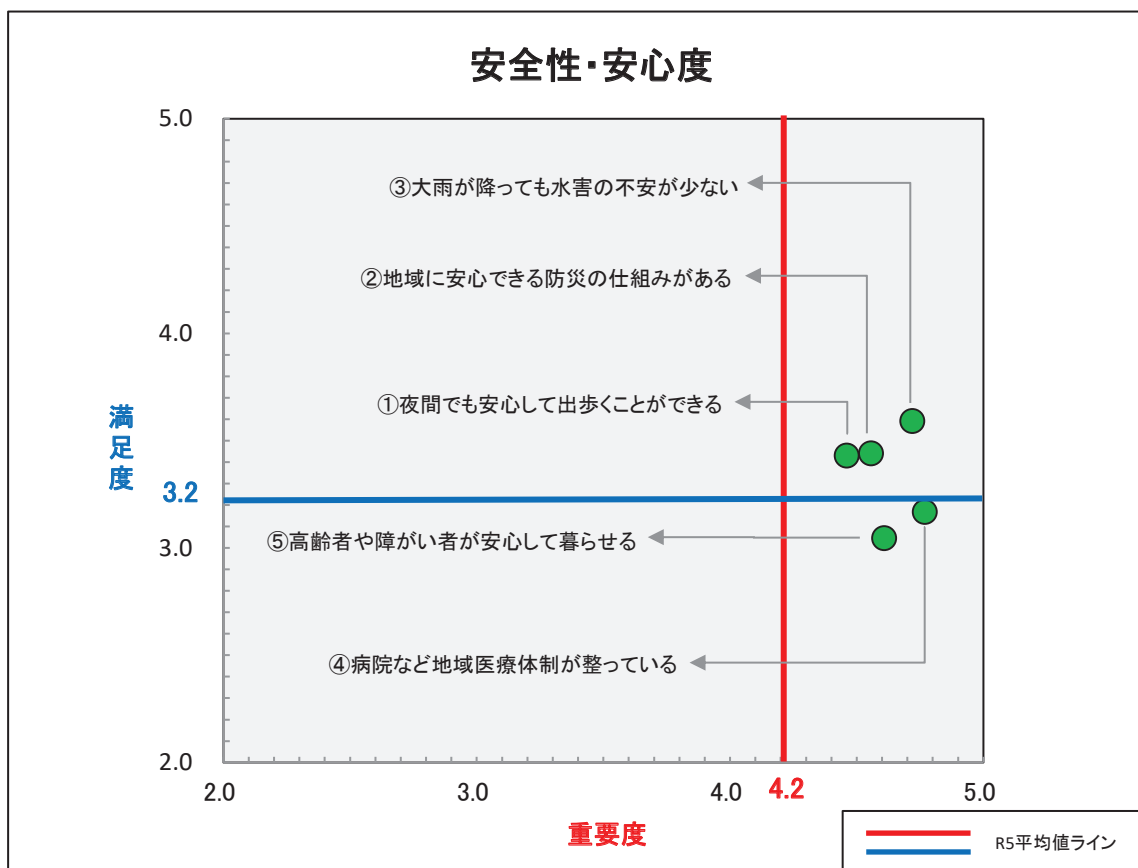
(1) 快適さ	満足度	重要度
①空気や水がきれいで安心して生活できる	4.4	4.7
②美しい景観や歴史的景観が保全されている	3.9	4.2
③憩える緑地、公園が整っている	3.4	4.2
④駒ヶ根市に愛着を感じる	4.0	4.1



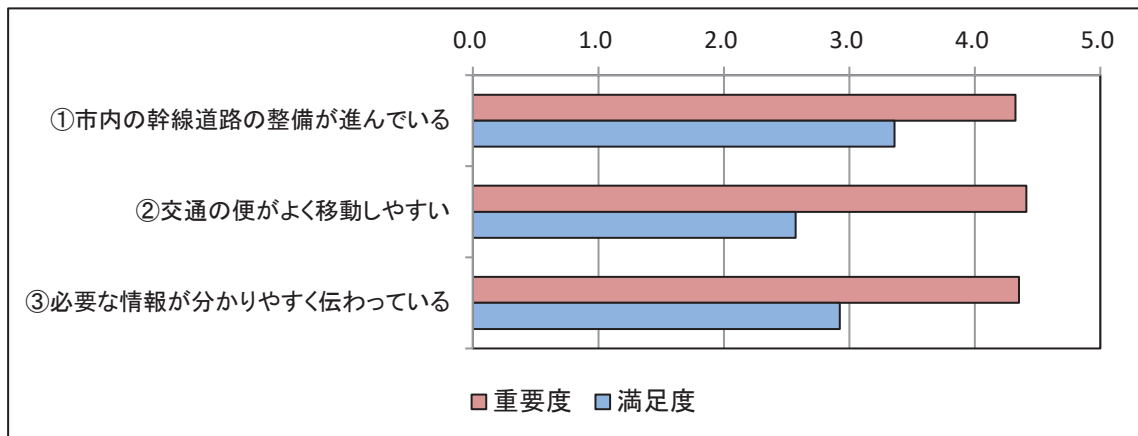
## (2) 安全性・安心度（満足度・重要度）



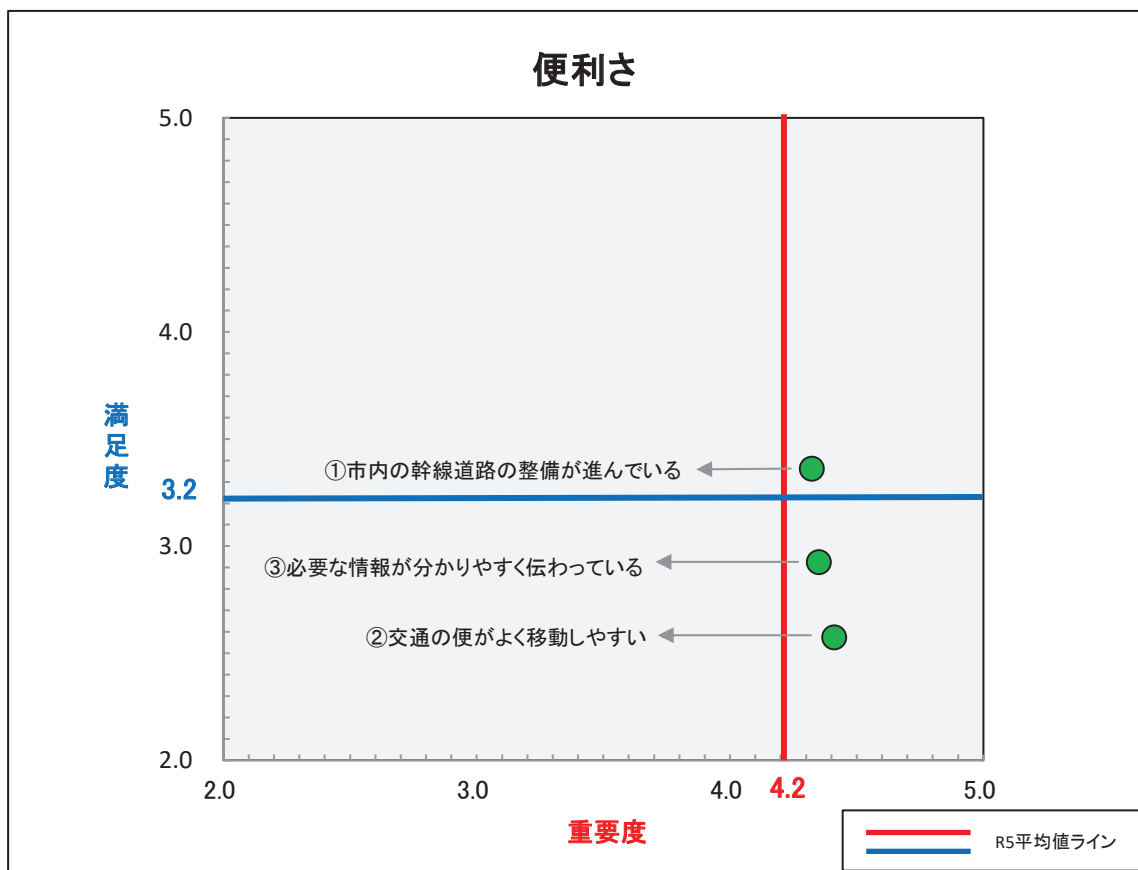
(2)安全性・安心度		満足度	重要度
①夜間でも安心して出歩くことができる		3.4	4.5
②地域に安心できる防災の仕組みがある		3.4	4.6
③大雨が降っても水害の不安が少ない		3.6	4.7
④病院など地域医療体制が整っている		3.2	4.8
⑤高齢者や障がい者が安心して暮らせる		3.0	4.6



### (3) 便利さ (満足度・重要度)

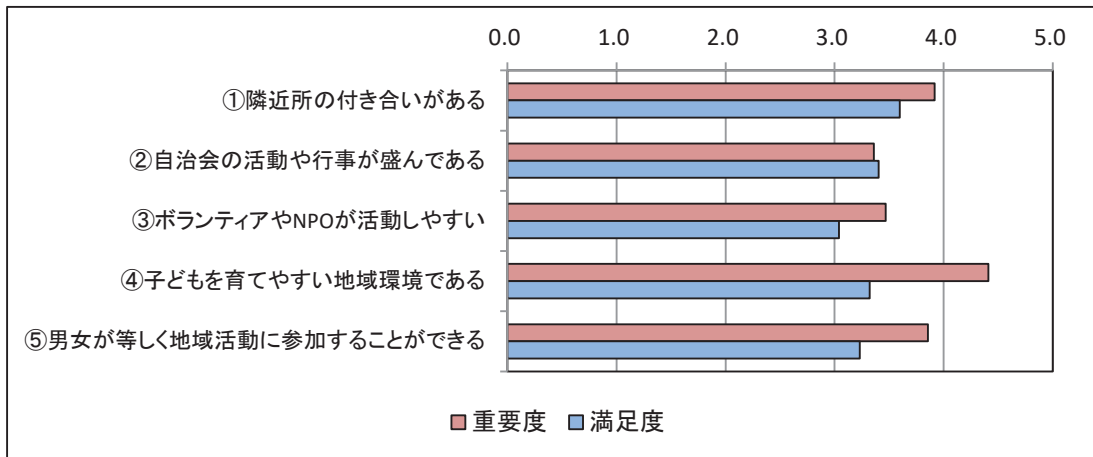


(3) 便利さ	満足度	重要度
①市内の幹線道路の整備が進んでいる	3.4	4.3
②交通の便がよく移動しやすい	2.6	4.4
③必要な情報が分かりやすく伝わっている	2.9	4.4

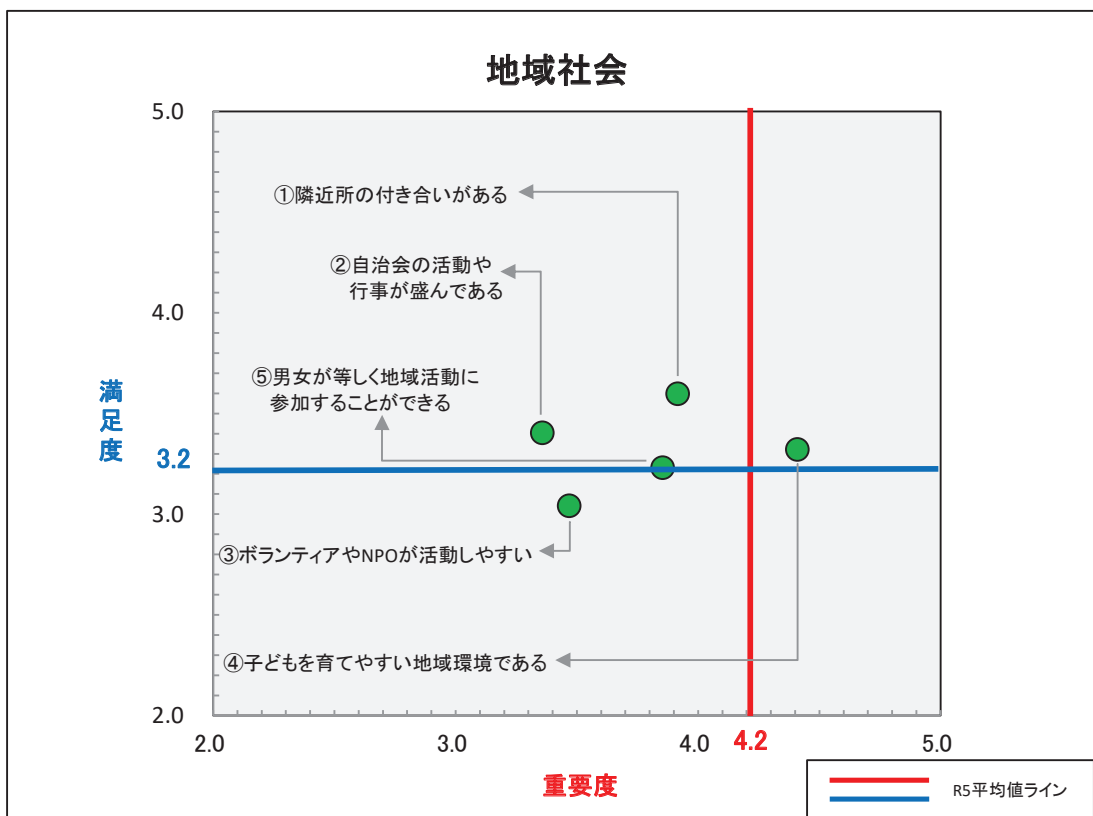




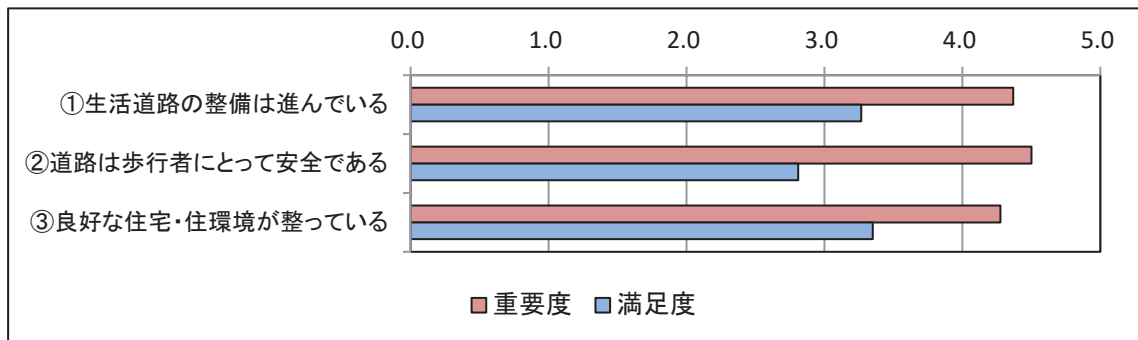
#### (4) 地域社会（満足度・重要度）



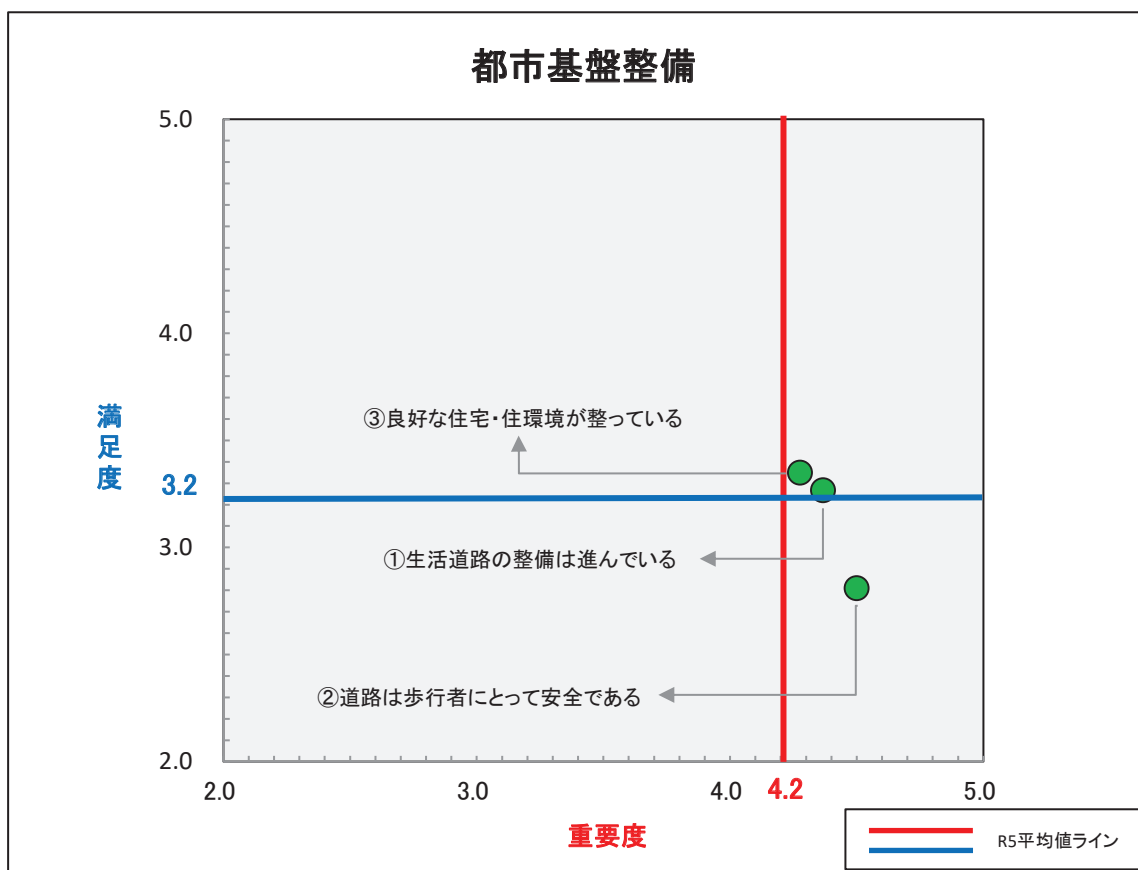
(4) 地域社会	満足度	重要度
①隣近所の付き合いがある	3.6	3.9
②自治会の活動や行事が盛んである	3.4	3.4
③ボランティアやNPOが活動しやすい	3.0	3.5
④子どもを育てやすい地域環境である	3.3	4.4
⑤男女が等しく地域活動に参加することができる	3.2	3.9



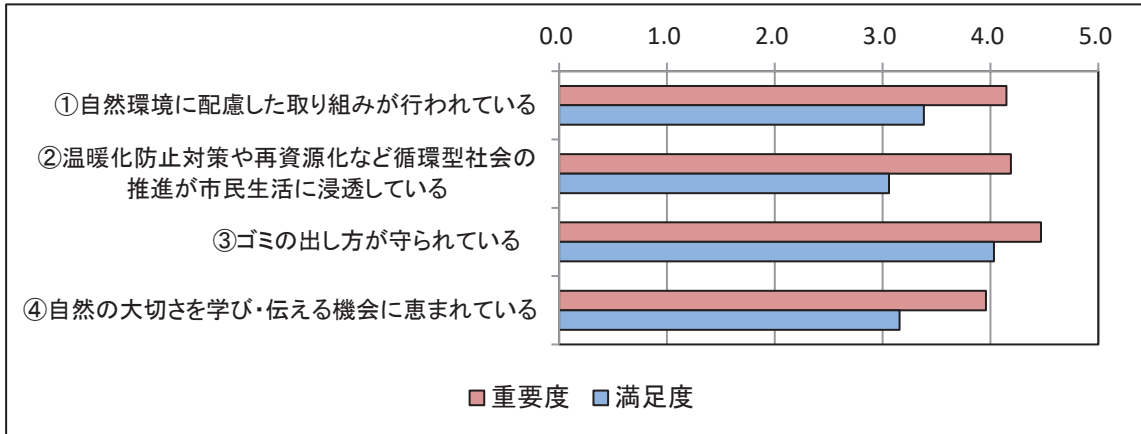
### (5) 都市基盤整備（満足度・重要度）



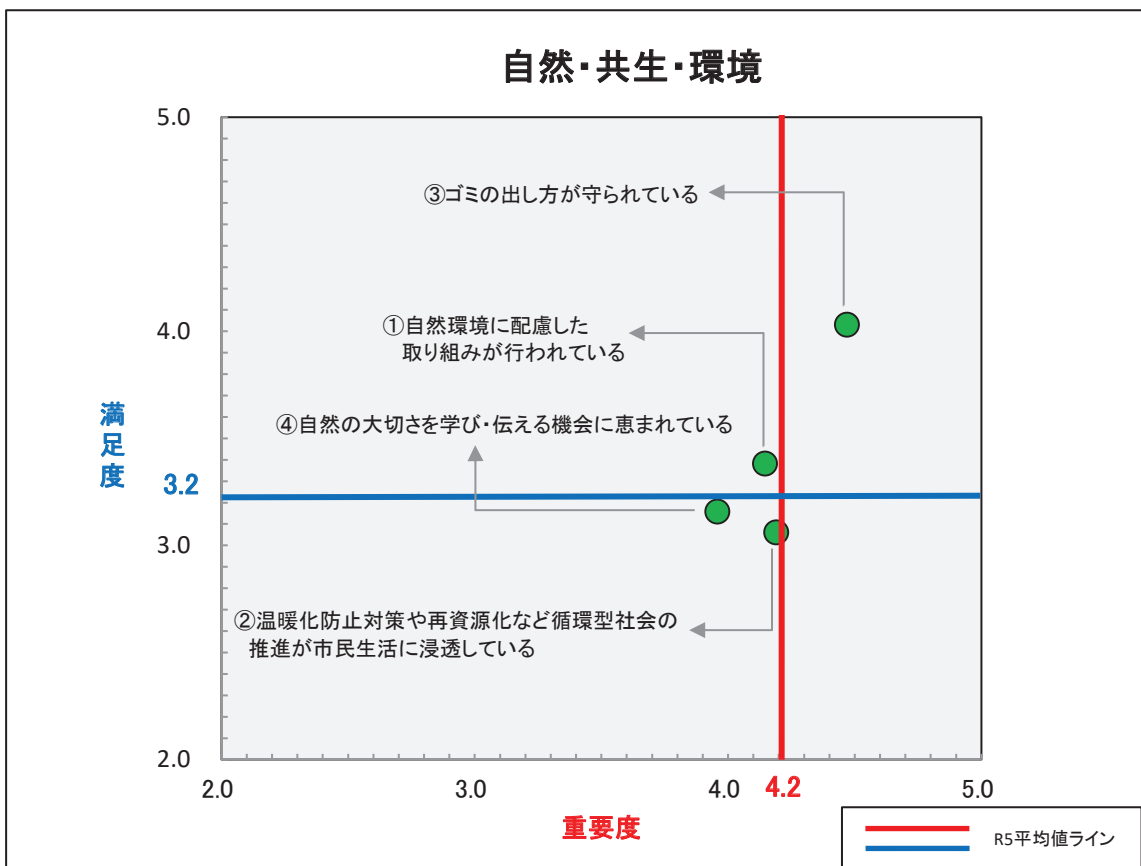
(5) 都市基盤整備	満足度	重要度
①生活道路の整備は進んでいる	3.3	4.4
②道路は歩行者にとって安全である	2.8	4.5
③良好な住宅・住環境が整っている	3.3	4.3



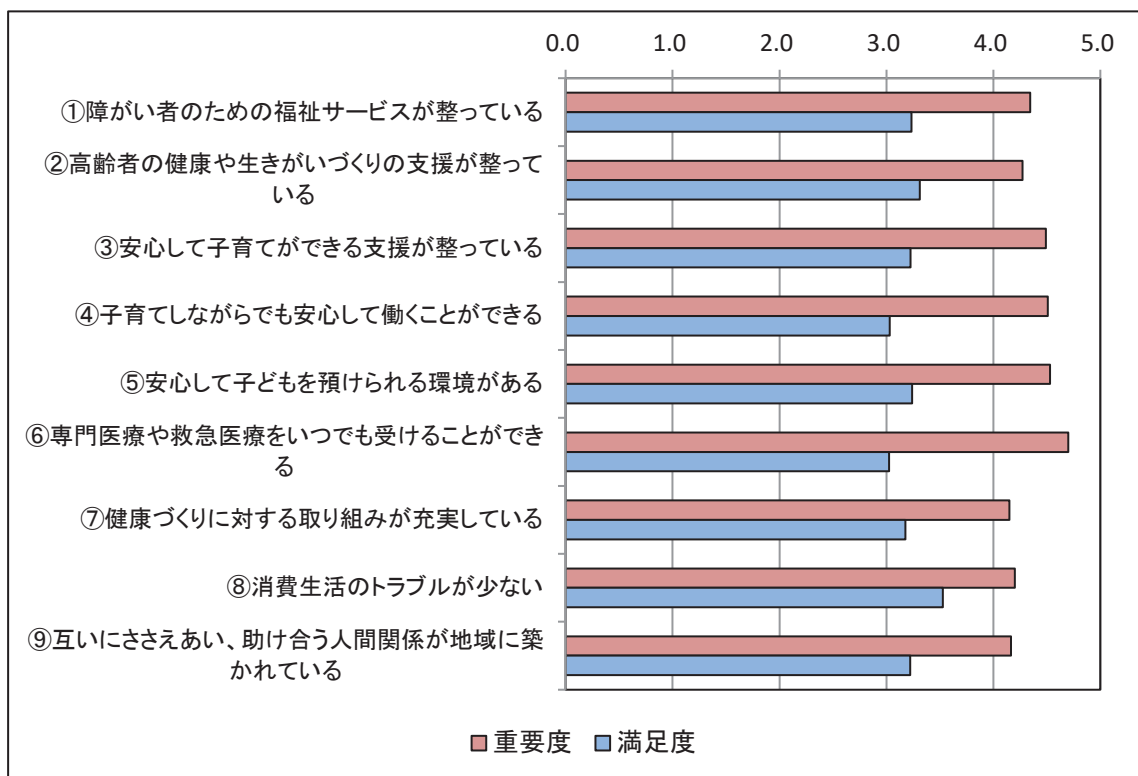
(6) 自然・共生・環境（満足度・重要度）



(6) 自然・共生・環境	満足度	重要度
①自然環境に配慮した取り組みが行われている	3.4	4.1
②温暖化防止対策や再資源化など循環型社会の推進が市民生活に浸透している	3.1	4.2
③ゴミの出し方が守られている	4.0	4.5
④自然の大切さを学び・伝える機会に恵まれている	3.2	4.0

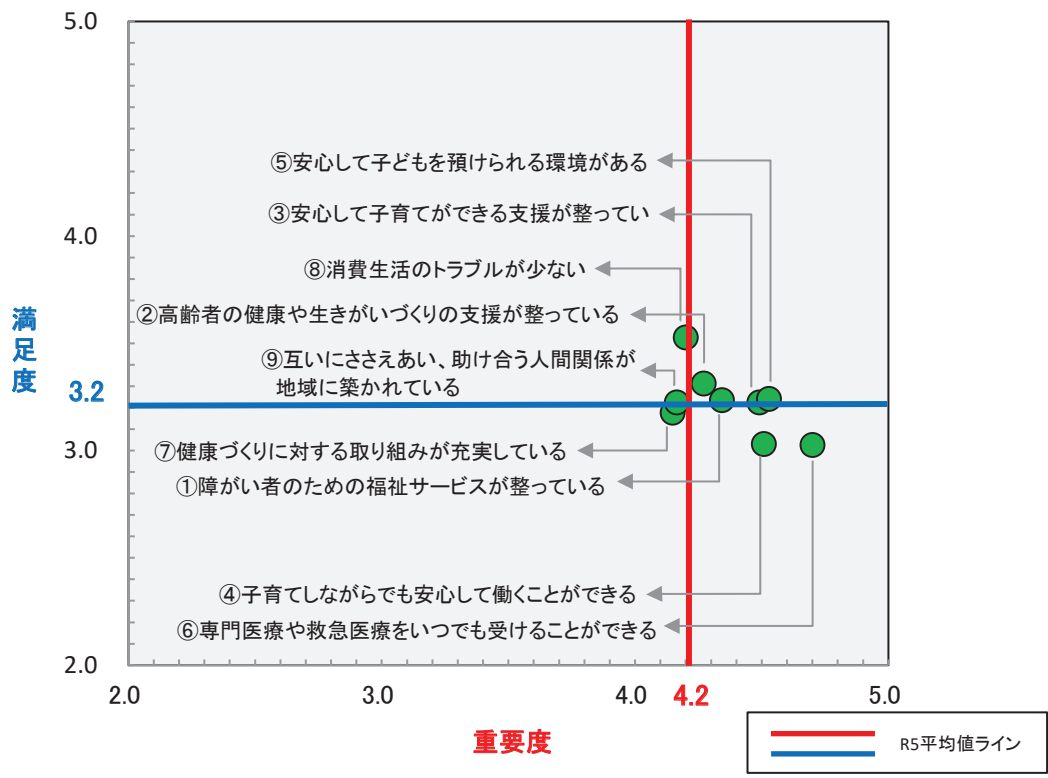


(7) 福祉・子育て・健康・消費生活（満足度・重要度）

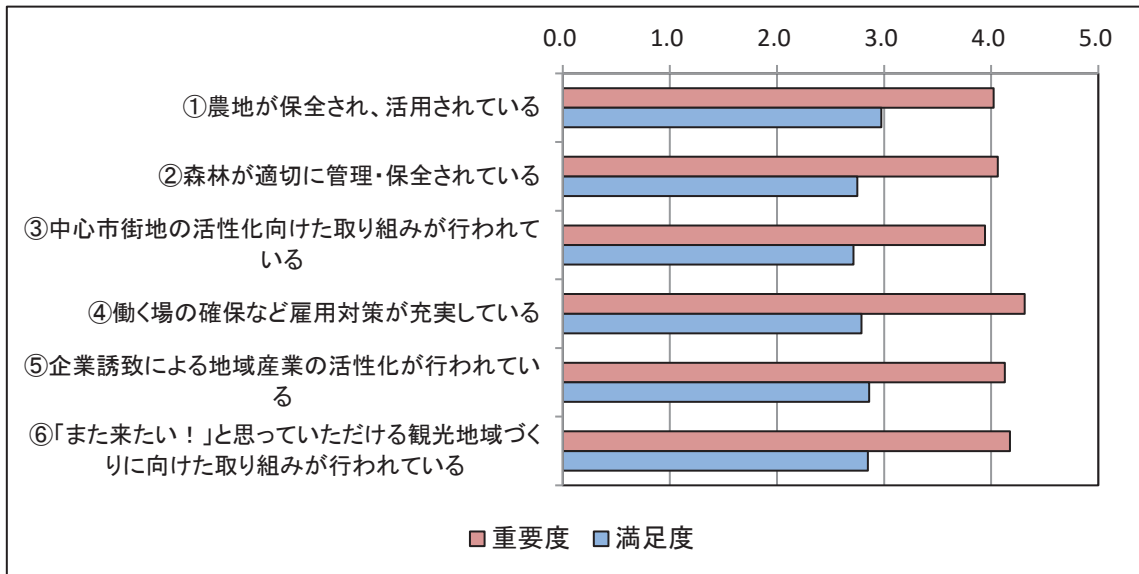


(7)福祉・子育て・健康・消費生活	満足度	重要度
①障がい者のための福祉サービスが整っている	3.2	4.3
②高齢者の健康や生きがいづくりの支援が整っている	3.3	4.3
③安心して子育てができる支援が整っている	3.2	4.5
④子育てしながらも安心して働くことができる	3.0	4.5
⑤安心して子どもを預けられる環境がある	3.2	4.5
⑥専門医療や救急医療をいつでも受けることができる	3.0	4.7
⑦健康づくりに対する取り組みが充実している	3.2	4.1
⑧消費生活のトラブルが少ない	3.5	4.2
⑨互いにささえあい、助け合う人間関係が地域に築かれている	3.2	4.2

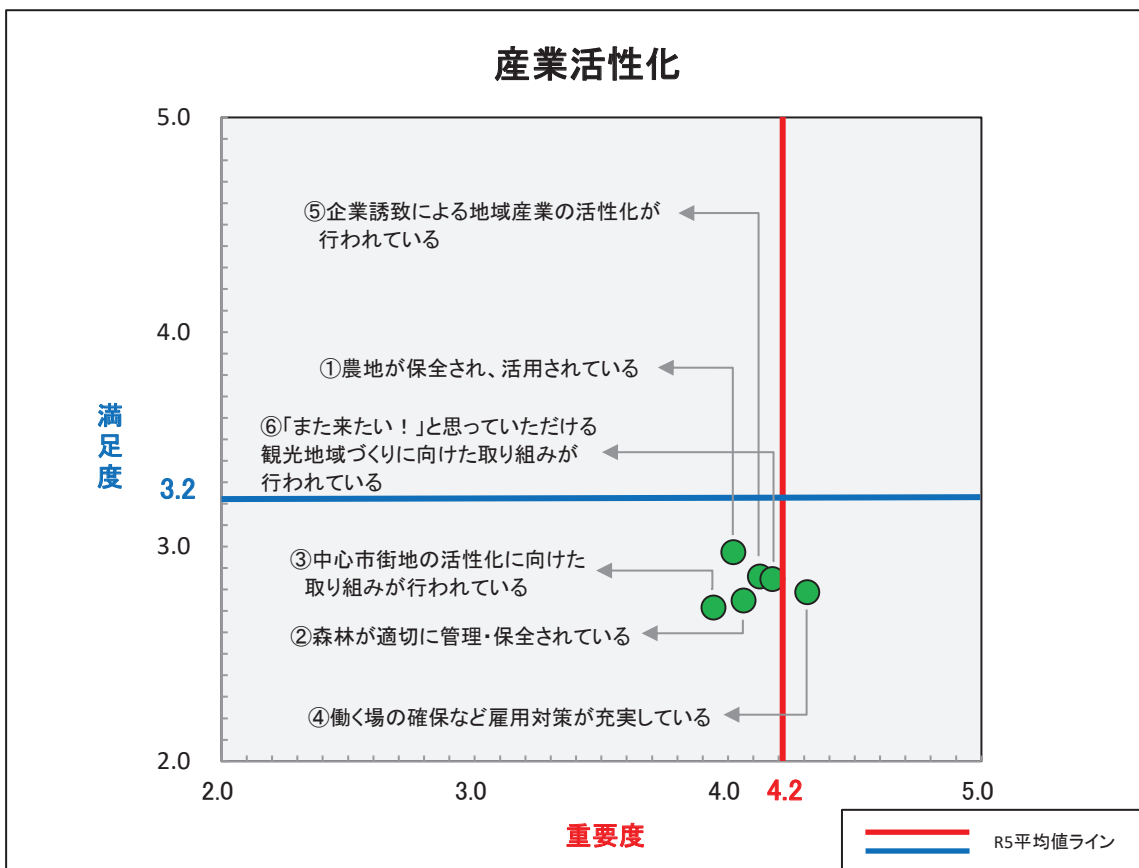
## 福祉・子育て・健康・消費生活

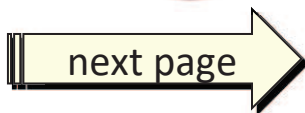


## (8) 産業活性化（満足度・重要度）

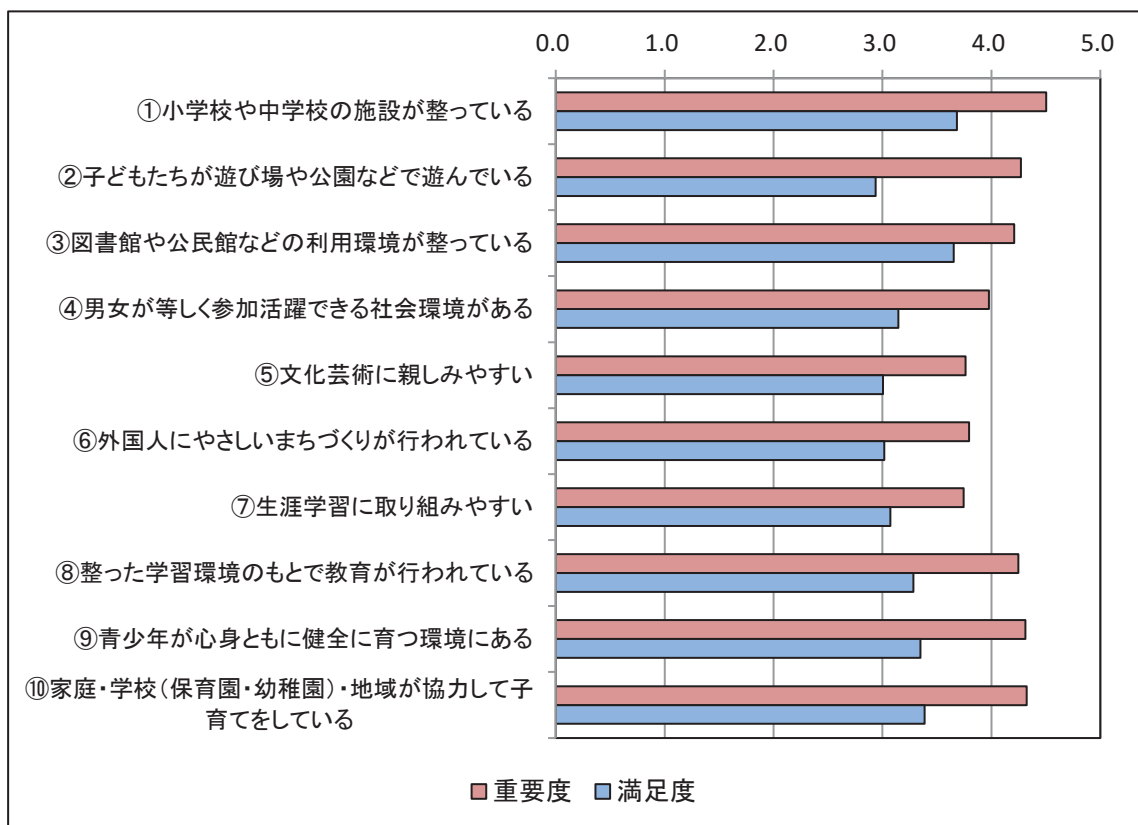


(8) 産業活性化	満足度	重要度
①農地が保全され、活用されている	3.0	4.0
②森林が適切に管理・保全されている	2.7	4.1
③中心市街地の活性化に向けた取り組みが行われている	2.7	3.9
④働く場の確保など雇用対策が充実している	2.8	4.3
⑤企業誘致による地域産業の活性化が行われている	2.9	4.1
⑥「また来たい！」とあっていただける観光地域づくりに向けた取り組みが行われている	2.8	4.2





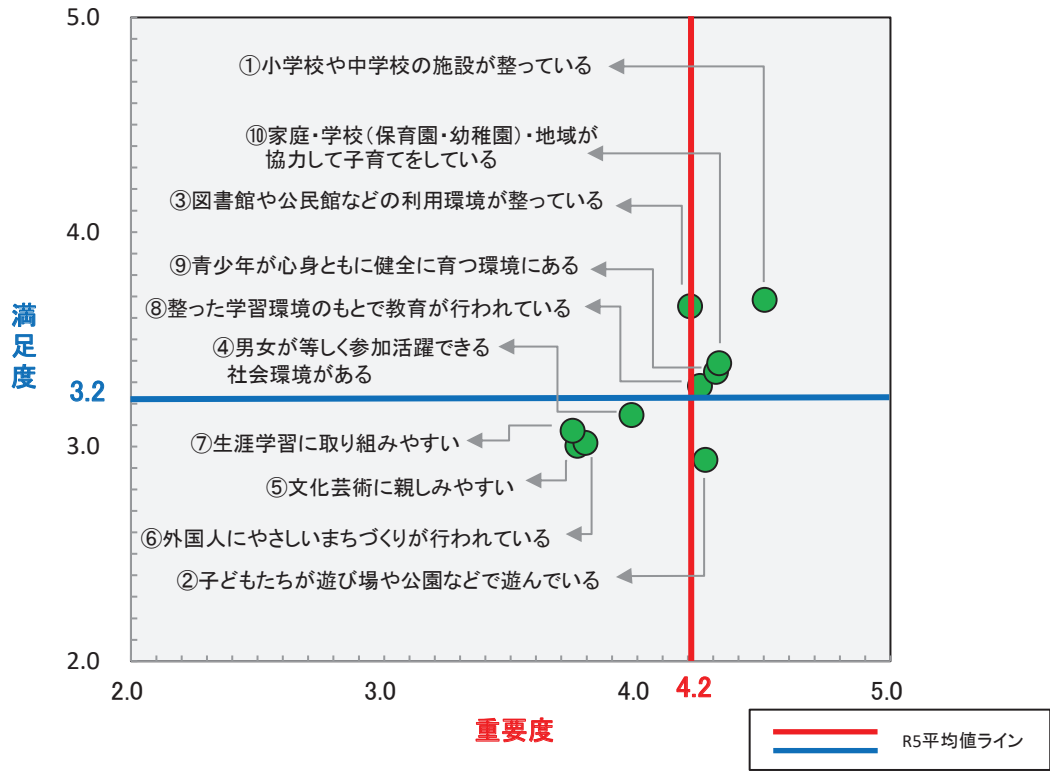
(9) 学校教育・生涯学習・文化（満足度・重要度）



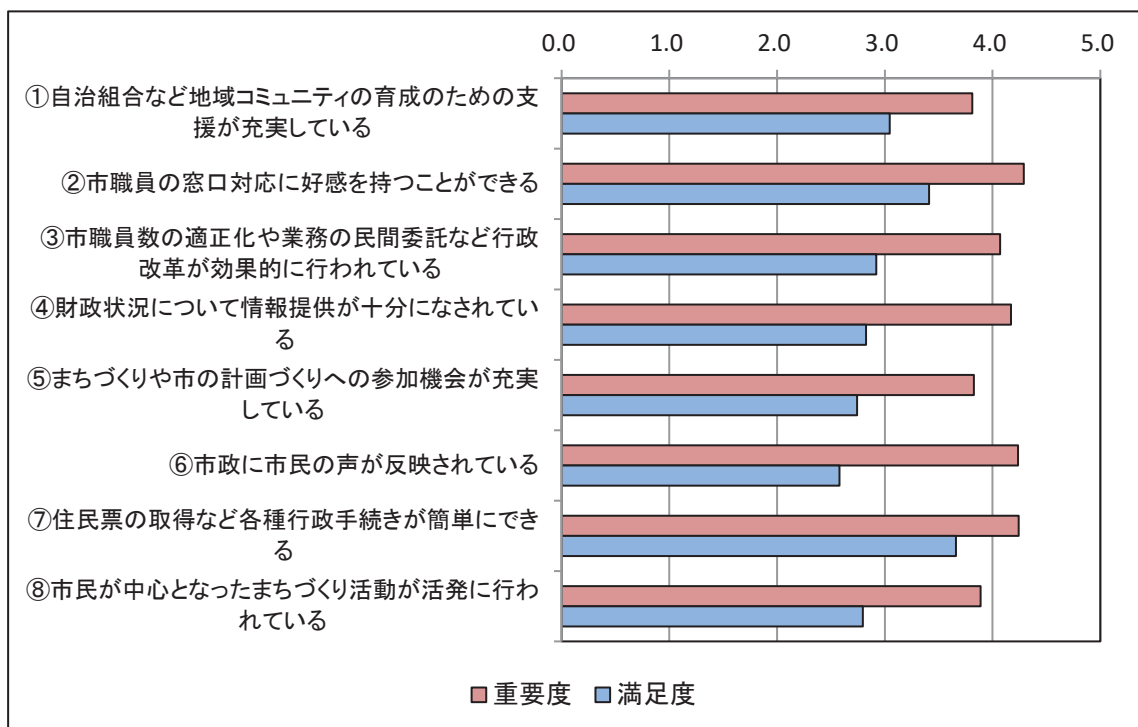
(9) 学校教育・生涯学習・文化	満足度	重要度
①小学校や中学校の施設が整っている	3.7	4.5
②子どもたちが遊び場や公園などで遊んでいる	2.9	4.3
③図書館や公民館などの利用環境が整っている	3.7	4.2
④男女が等しく参加活躍できる社会環境がある	3.1	4.0
⑤文化芸術に親しみやすい	3.0	3.8
⑥外国人にやさしいまちづくりが行われている	3.0	3.8
⑦生涯学習に取り組みやすい	3.1	3.7
⑧整った学習環境のもとで教育が行われている	3.3	4.2
⑨青少年が心身ともに健全に育つ環境にある	3.3	4.3
⑩家庭・学校(保育園・幼稚園)・地域が協力して子育てをしている	3.4	4.3



## 学校教育・生涯学習・文化

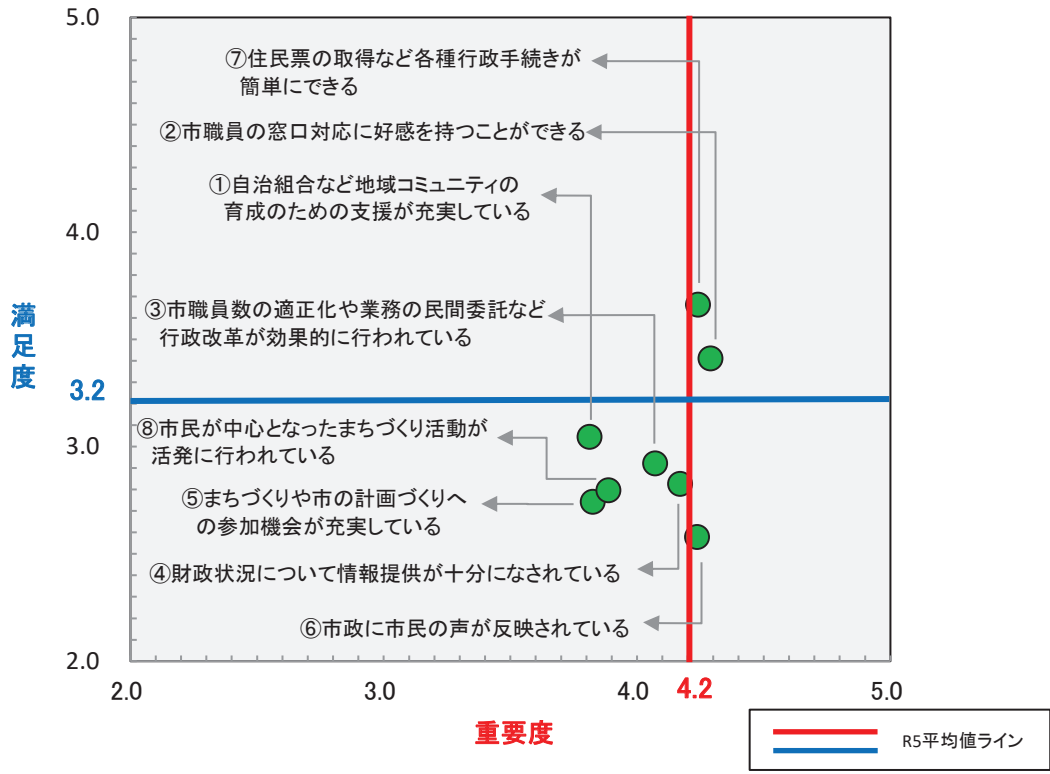


## (10) 行政改革（満足度・重要度）



(10)行政改革	満足度	重要度
①自治組合など地域コミュニティの育成のための支援が充実している	3.0	3.8
②市職員の窓口対応に好感を持つことができる	3.4	4.3
③市職員数の適正化や業務の民間委託など行政改革が効果的に行われている	2.9	4.1
④財政状況について情報提供が十分になされている	2.8	4.2
⑤まちづくりや市の計画づくりへの参加機会が充実している	2.7	3.8
⑥市政に市民の声が反映されている	2.6	4.2
⑦住民票の取得など各種行政手続きが簡単にできる	3.7	4.2
⑧市民が中心となったまちづくり活動が活発に行われている	2.8	3.9

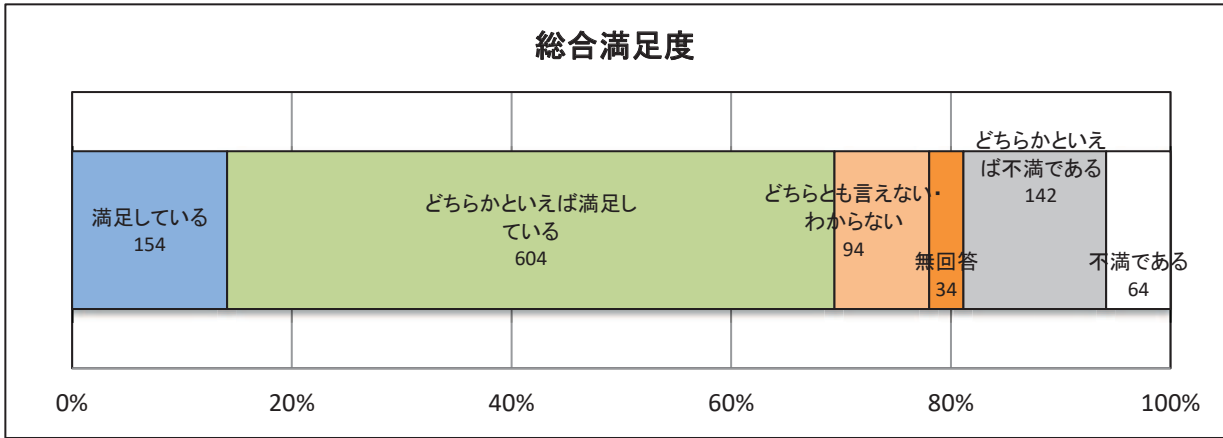
# 行政改革



### 問3 総合満足度

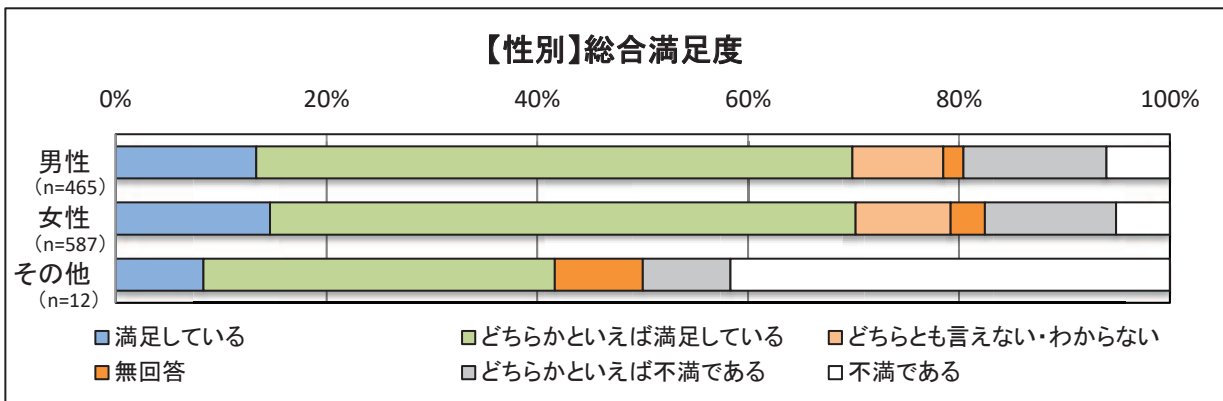
●あなたは今の生活環境や暮らしやすさについてどう感じていますか。

#### (1)総合満足度



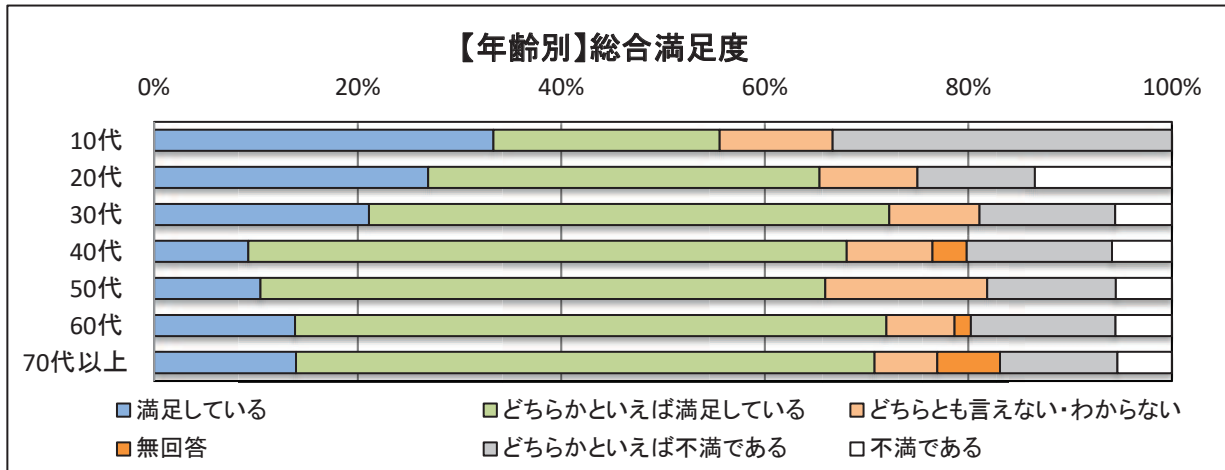
総合満足度	件数	比率
満足している	154	14.1%
どちらかといえば満足している	604	55.3%
どちらとも言えない・わからない	94	8.6%
無回答	34	3.1%
どちらかといえば不満である	142	13.0%
不満である	64	5.9%
総計	1,092	100.0%

#### (2)【性別】総合満足度



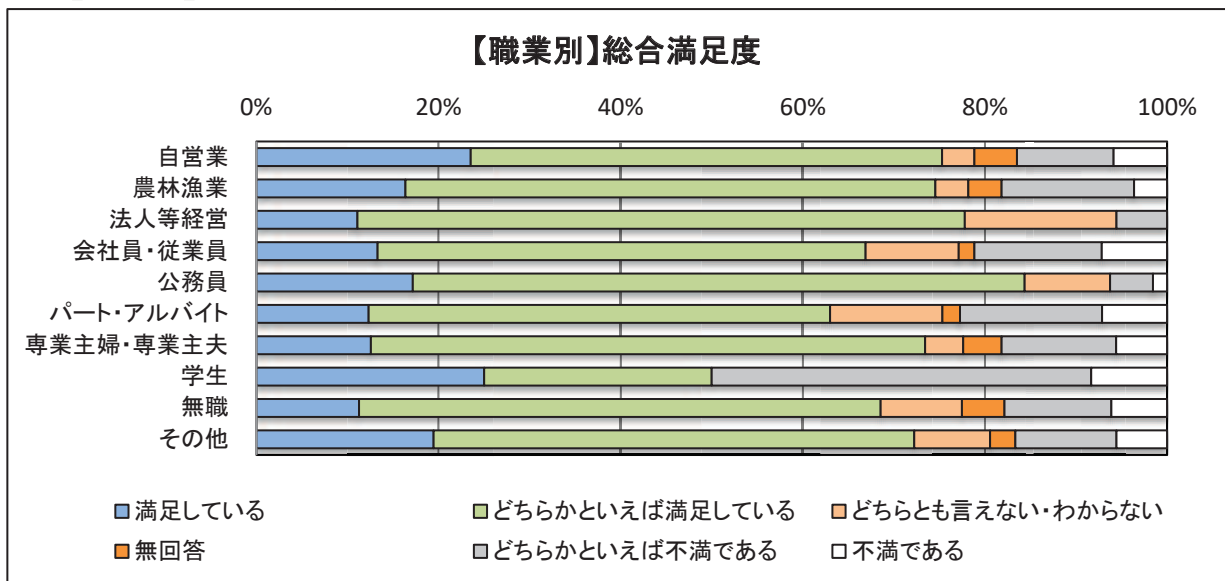
【性別】総合満足度	男性	女性	その他
満足している	62	86	1
どちらかといえば満足している	263	326	4
どちらとも言えない・わからない	40	53	1
無回答	9	19	1
どちらかといえば不満である	63	73	1
不満である	28	30	5
総計	465	587	12

### (3)【年齢別】総合満足度



【年齢別】総合満足度	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
満足している	3	14	19	11	19	35	52
どちらかといえば満足している	2	20	46	70	101	147	212
どちらとも言えない・わからない	1	5	8	10	29	17	23
無回答				4		4	23
どちらかといえば不満である	3	6	12	17	23	36	43
不満である		7	5	7	10	14	20
総計	9	52	90	119	182	253	373

### (4)【職業別】総合満足度



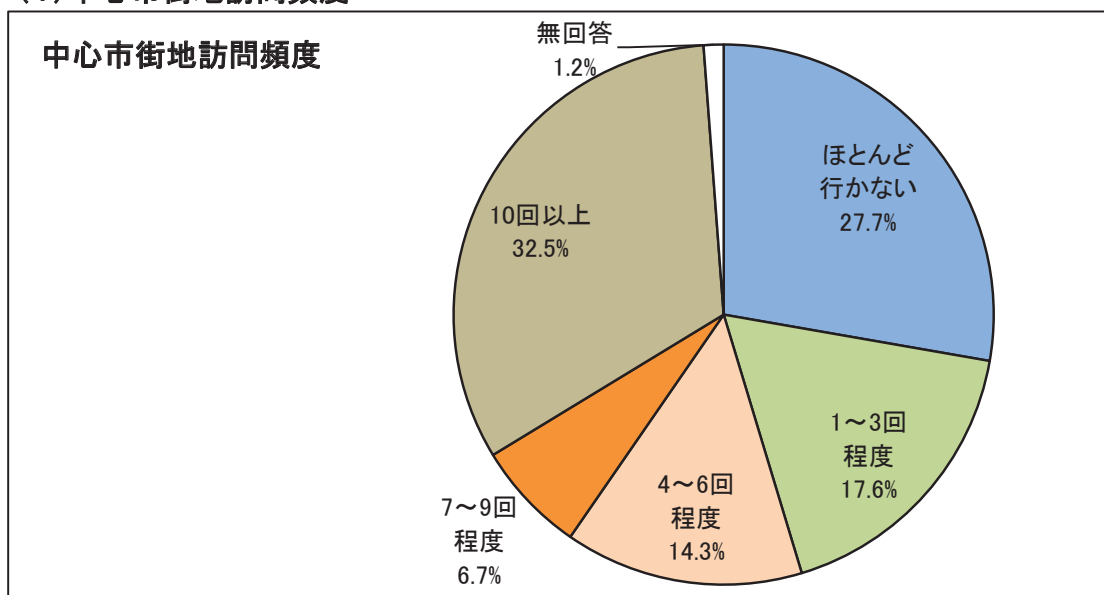
【職業別】総合満足度	自営業	農林漁業	法人等経営	会社員・従業員	公務員	パート・アルバイト	専業主婦・専業主夫	学生	無職	その他
満足している	20	9	2	39	11	19	18	3	24	7
どちらかといえば満足している	44	32	12	157	43	78	87	3	122	19
どちらとも言えない・わからない	3	2	3	30	6	19	6		19	3
無回答	4	2		5		3	6		10	1
どちらかといえば不満である	9	8	1	41	3	24	18	5	25	4
不満である	5	2		21	1	11	8	1	13	2
総計	85	55	18	293	64	154	143	12	213	36

■ 問4 中心市街地の行き先

(※「中心市街地」は、駒ヶ根駅前を中心とした商店街の店舗等としています。)

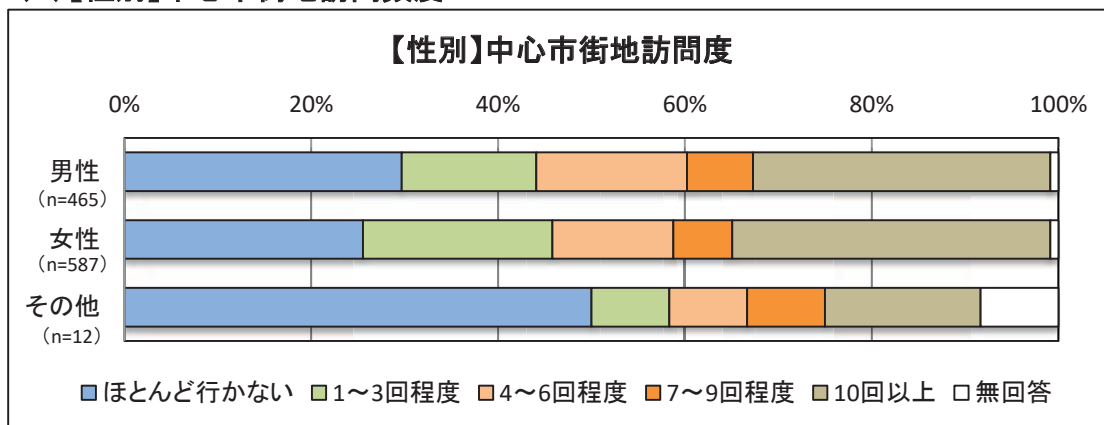
- あなたは一年間に中心市街地へどのくらい行きますか。

(1) 中心市街地訪問頻度



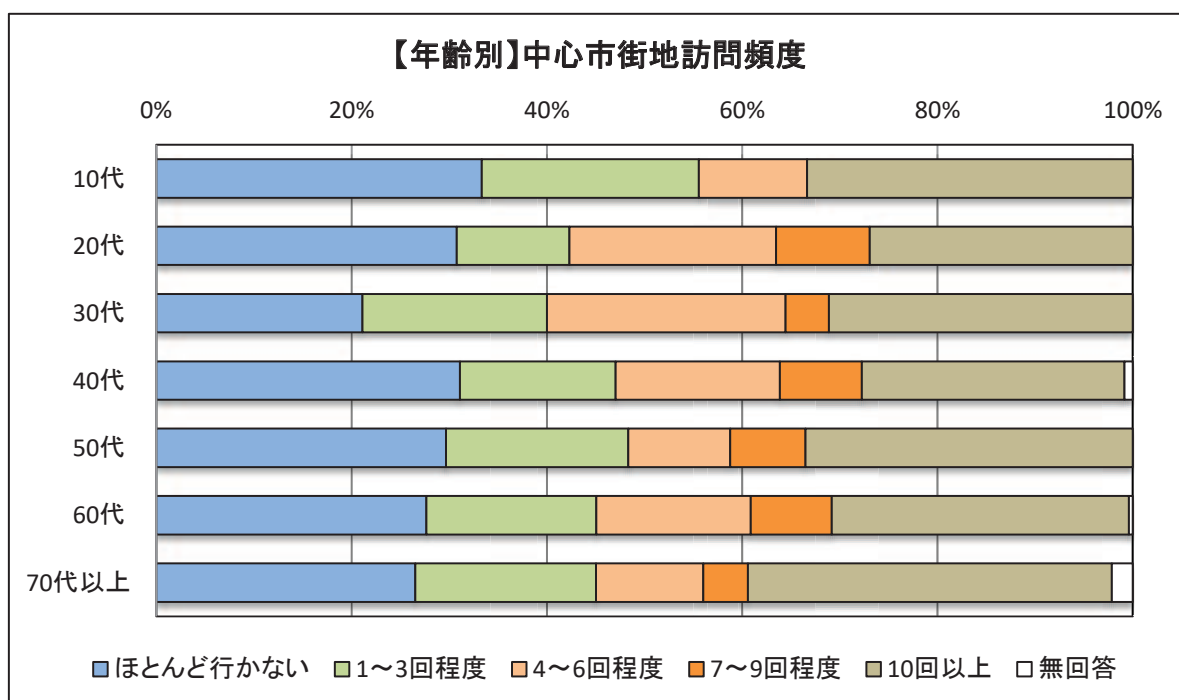
訪問頻度	ほとんど行かない	1~3回程度	4~6回程度	7~9回程度	10回以上	無回答	総計
総計	303	192	156	73	355	13	1,092

(2) 【性別】中心市街地訪問頻度



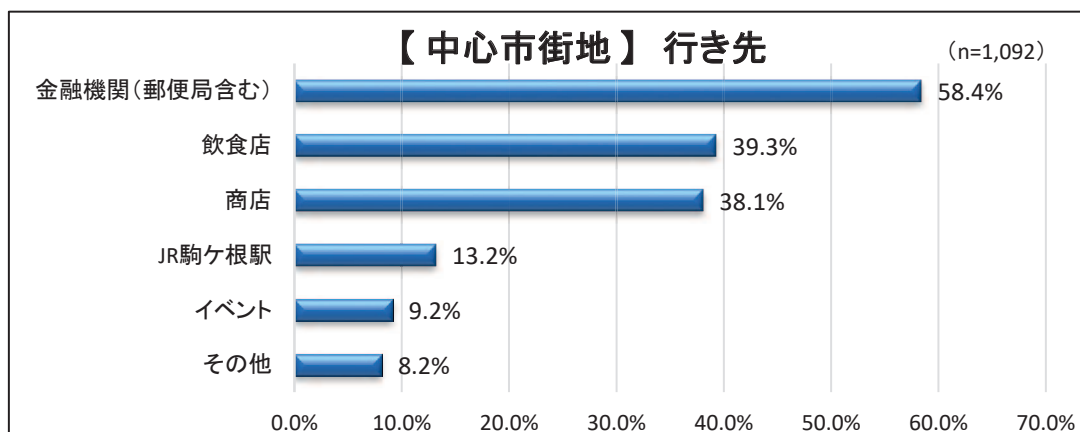
【性別】訪問頻度	男性	女性	その他	無回答	総計
ほとんど行かない	138	150	6	9	303
1~3回程度	67	119	1	5	192
4~6回程度	75	76	1	4	156
7~9回程度	33	37	1	2	73
10回以上	148	200	2	5	355
無回答	4	5	1	3	13
総計	465	587	12	28	1,092

### (3)【年齢別】中心市街地訪問頻度



【年齢別】訪問頻度	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	総計
ほとんど行かない	3	16	19	37	54	70	99	5	303
1~3回程度	2	6	17	19	34	44	69	1	192
4~6回程度	1	11	22	20	19	40	41	2	156
7~9回程度		5	4	10	14	21	17	2	73
10回以上	3	14	28	32	61	77	139	1	355
無回答				1		1	8	3	13
総計	9	52	90	119	182	253	373	14	1,092

### ● その行き先はどこですか。(※複数回答あり)

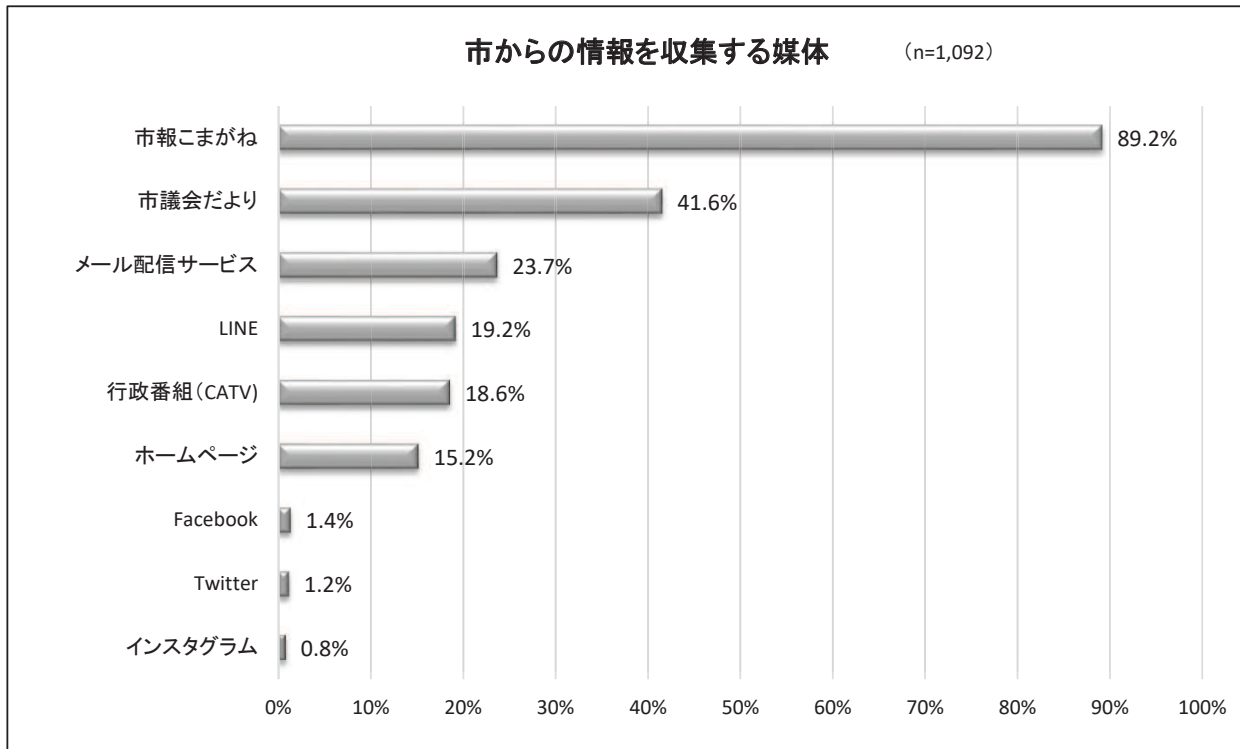


行き先	金融機関 (郵便局 含む)	飲食店	商店	JR駒ヶ根駅	イベント	その他	合計
総計 (n=1,092)	638	429	416	144	100	89	1,816

■ 問5 市からの情報発信

● 市からの情報発信の中で、読んでいるものや見ているものはどれですか。(※複数回答あり)

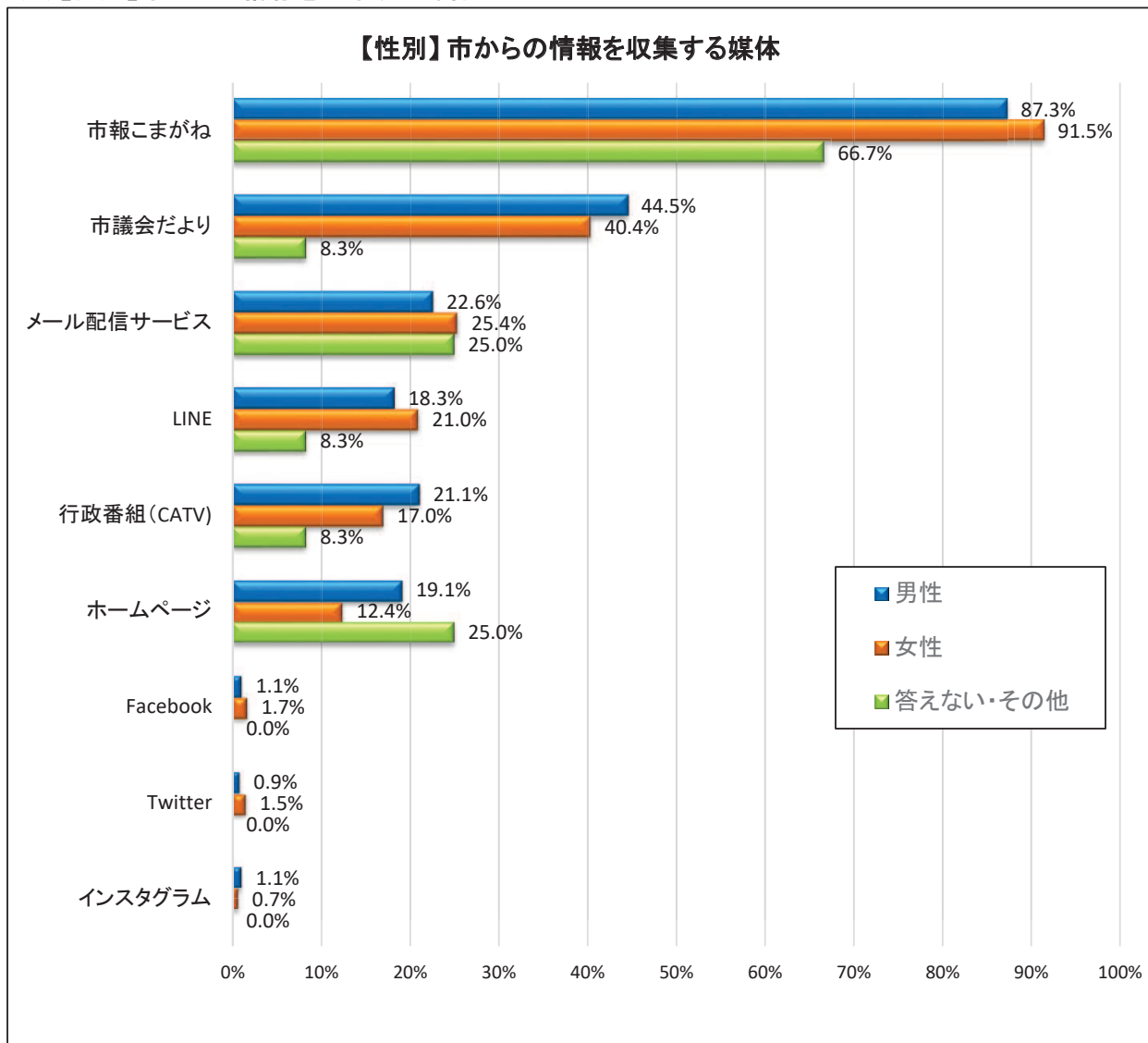
(1)市からの情報を収集する媒体



	市報 こまがね	市議会 だより	メール配 信サービ ス	LINE	行政番組 (CATV)	ホーム ページ	Facebook	Twitter	インスタ グラム	合 計
総 数 (n=1,092)	974	454	259	210	203	166	15	13	9	2,303
割 合	89.2%	41.6%	23.7%	19.2%	18.6%	15.2%	1.4%	1.2%	0.8%	—

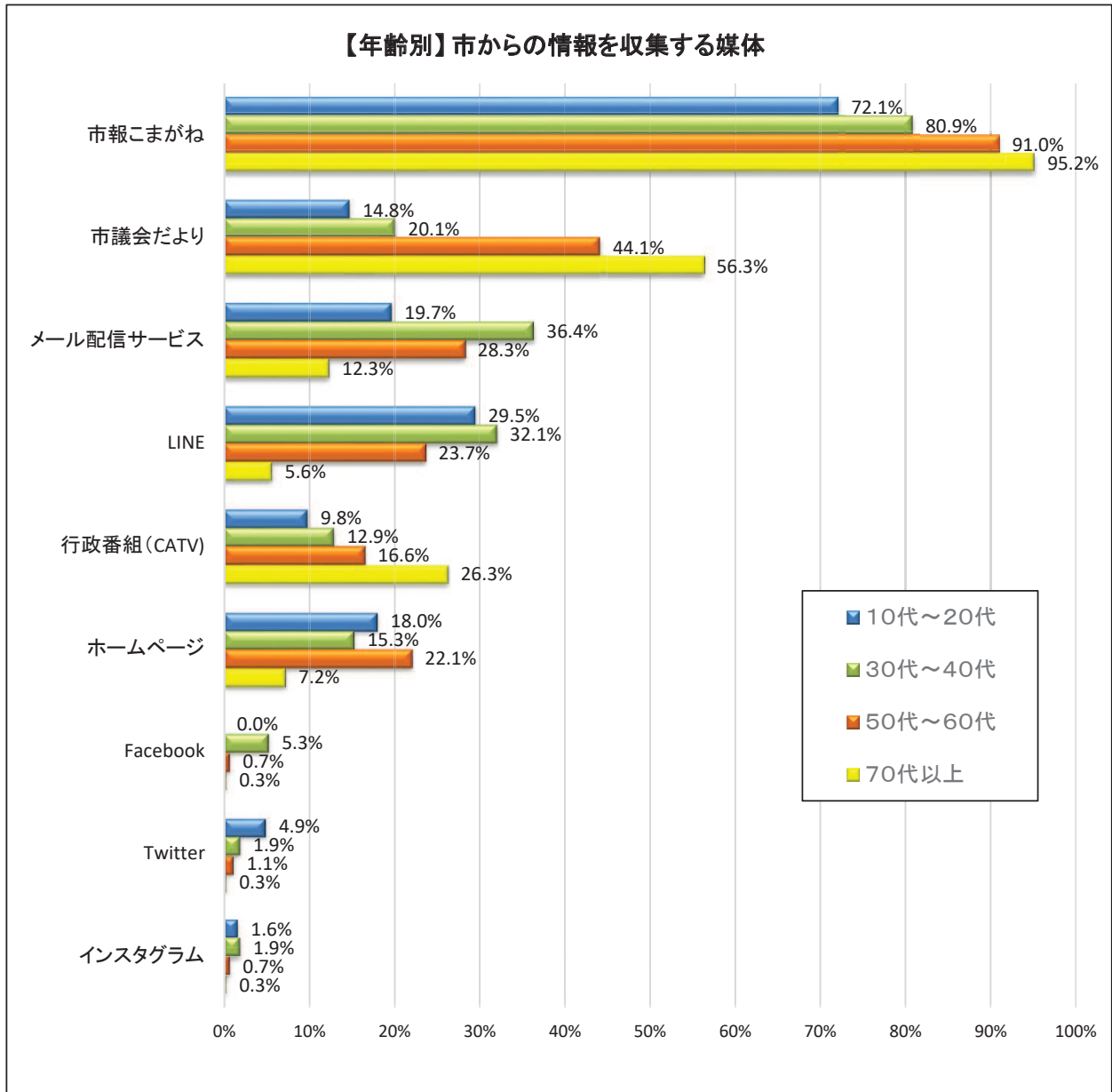


(2)【性別】市からの情報を収集する媒体

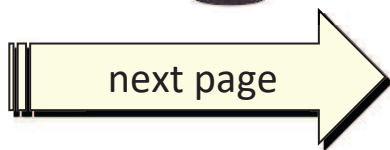


		市報 こまがね	市議会 だより	メール配 信サービ ス	LINE	行政番組 (CATV)	ホーム ページ	Facebook	Twitter	インスタ グラム	合 計
男 性 (n=465)	回答数	406	207	105	85	98	89	5	4	5	1,004
	割 合	87.3%	44.5%	22.6%	18.3%	21.1%	19.1%	1.1%	0.9%	1.1%	—
女 性 (n=587)	回答数	537	237	149	123	100	73	10	9	4	1,242
	割 合	91.5%	40.4%	25.4%	21.0%	17.0%	12.4%	1.7%	1.5%	0.7%	—
答えない ・その他 (n=12)	回答数	8	1	3	1	1	3				17
	割 合	66.7%	8.3%	25.0%	8.3%	8.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—

(3)【年齢別】市からの情報を収集する媒体

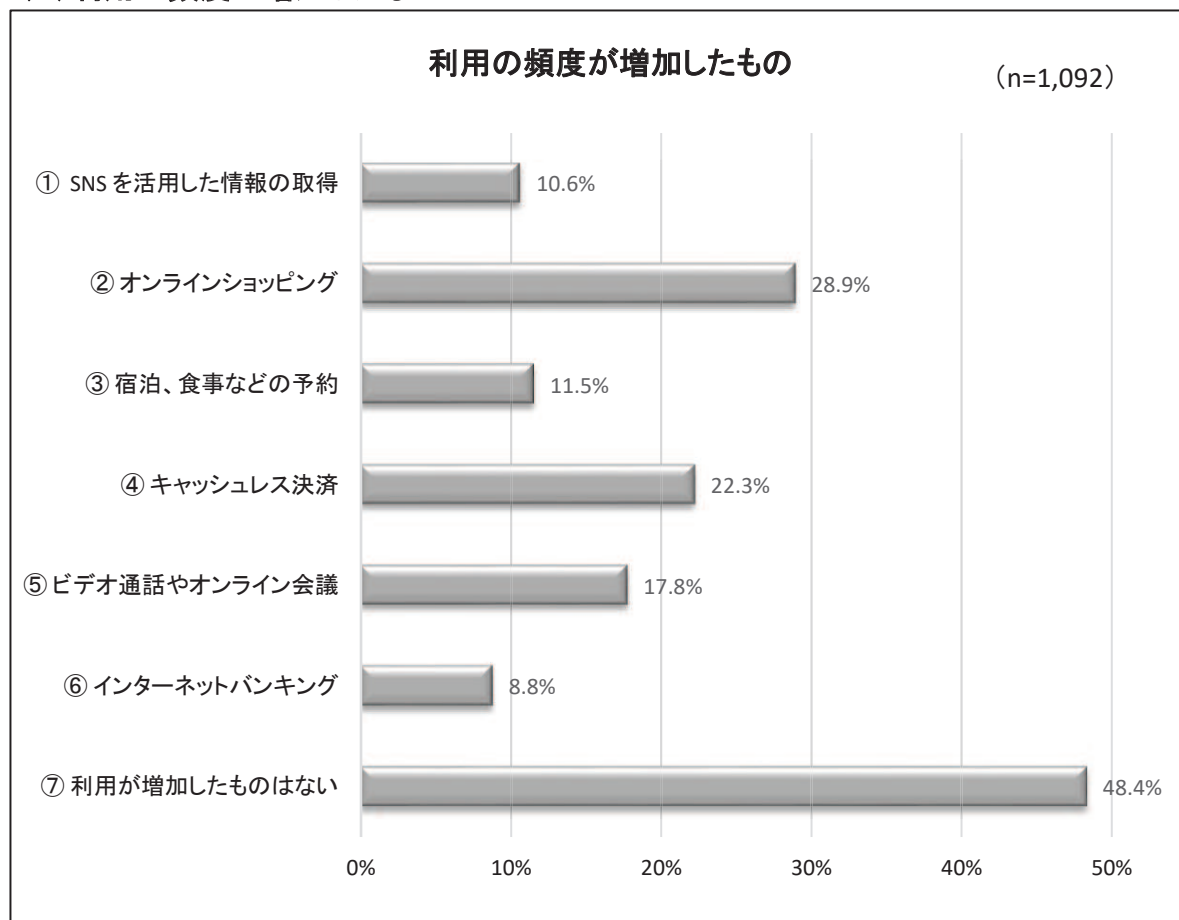


		市報 こまがね	市議会 だより	メール配 信サービ ス	LINE	行政番組 (CATV)	ホーム ページ	Facebook	Twitter	インス タグラム	合 計
10代～20 代 (n=61)	回答数	44	9	12	18	6	11	0	3	1	104
	割合	72.1%	14.8%	19.7%	29.5%	9.8%	18.0%	0.0%	4.9%	1.6%	—
30代～40 代 (n=209)	回答数	169	42	76	67	27	32	11	4	4	432
	割合	80.9%	20.1%	36.4%	32.1%	12.9%	15.3%	5.3%	1.9%	1.9%	—
50代～60 代 (n=435)	回答数	396	192	123	103	72	96	3	5	3	993
	割合	91.0%	44.1%	28.3%	23.7%	16.6%	22.1%	0.7%	1.1%	0.7%	—
70代以上 (n=373)	回答数	355	210	46	21	98	27	1	1	1	760
	割合	95.2%	56.3%	12.3%	5.6%	26.3%	7.2%	0.3%	0.3%	0.3%	—



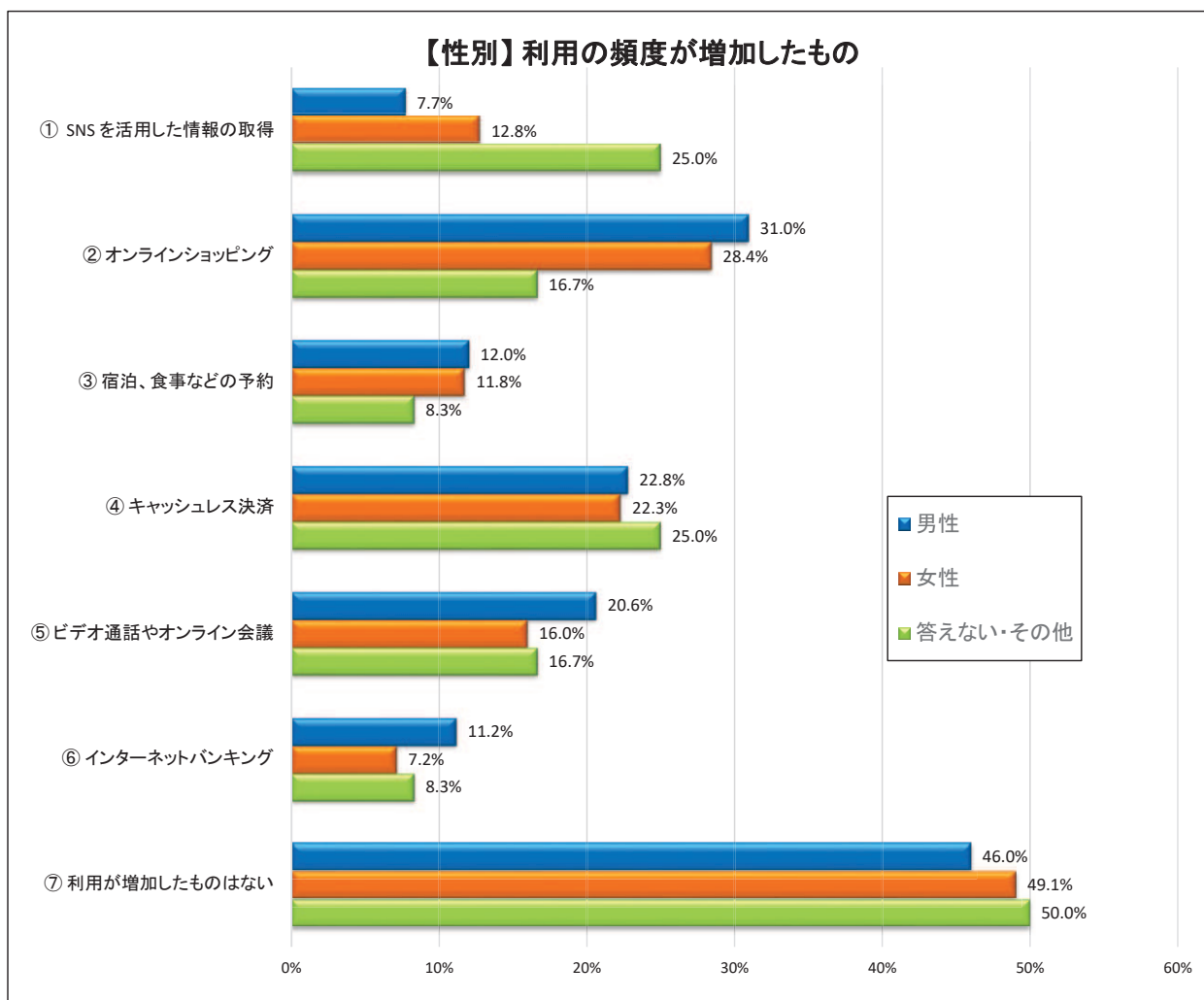
■ 問6 1. 新型コロナウイルス感染症拡大前(令和元年12月頃)と比べて、  
利用の頻度が増加したものはどれですか。(※複数選択可)

(1) 利用の頻度が増加したもの



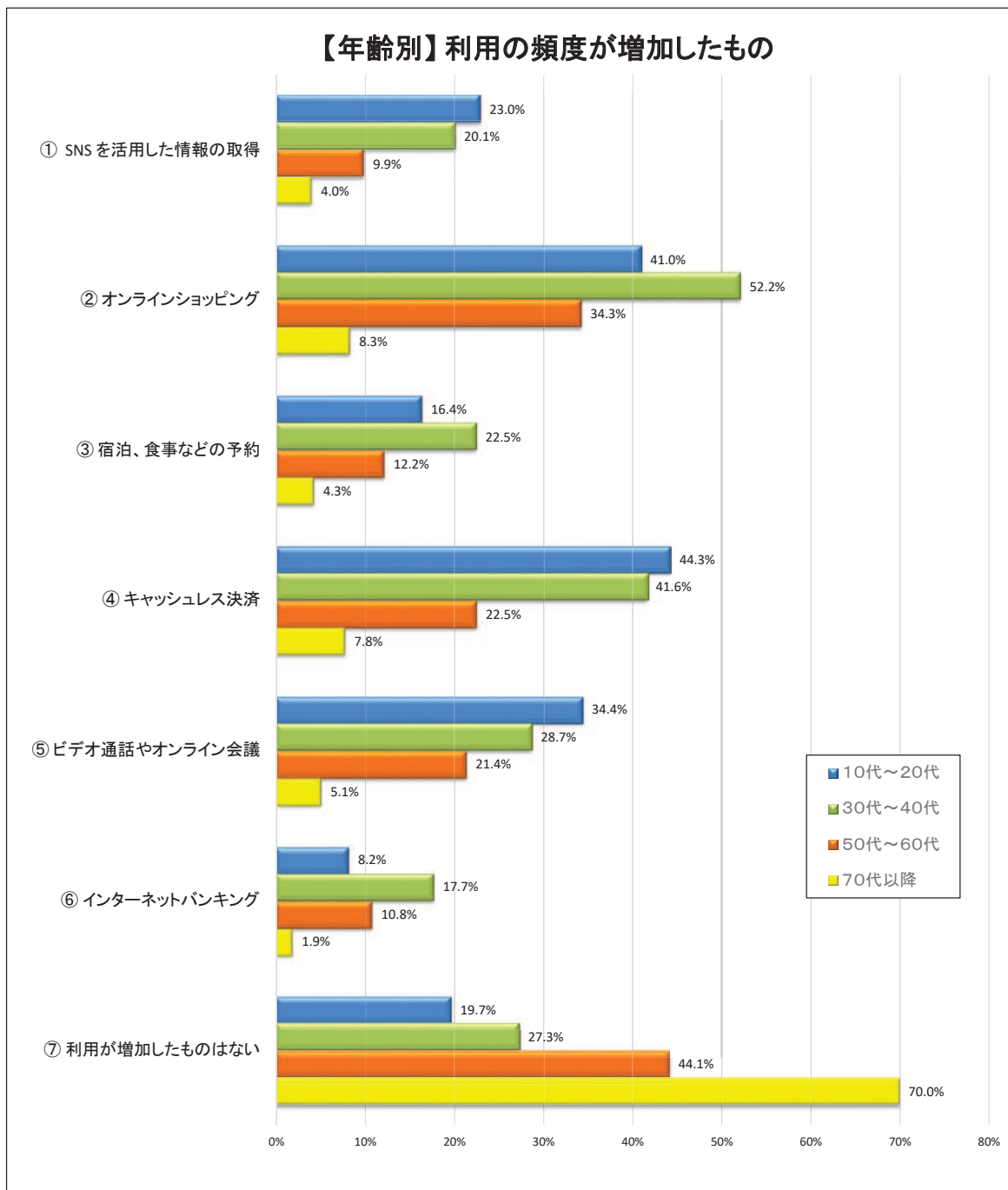
利用の頻度が増加したもの	総数 (n=1,092)	割合
① 「Facebook」や「Twitter」などのSNSを活用した情報の取得	116	10.6%
② インターネットを通じたオンラインでの買い物、ショッピング	316	28.9%
③ インターネットを通じた旅行や宿泊、食事などの予約手続き	126	11.5%
④ 「〇〇Pay」などの店舗でのキャッシュレス決済	243	22.3%
⑤ 家族や友人、仕事関係者などとのビデオ通話やオンライン会議	194	17.8%
⑥ インターネットバンキングを利用したお金の振り込みや残高照会などの手続き	96	8.8%
⑦ 特に利用の頻度が増加したものはない	528	48.4%

## (2)【性別】利用の頻度が増加したもの



利用の頻度が増加したもの	男性 (n=465)		女性 (n=587)		答えない・その他 (n=12)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
① 「Facebook」や「Twitter」などのSNSを活用した情報の取得	36	7.7%	75	12.8%	3	25.0%
② インターネットを通じたオンラインでの買い物、ショッピング	144	31.0%	167	28.4%	2	16.7%
③ インターネットを通じた旅行や宿泊、食事などの予約手続き	56	12.0%	69	11.8%	1	8.3%
④ 「〇〇Pay」などの店舗でのキャッシュレス決済	106	22.8%	131	22.3%	3	25.0%
⑤ 家族や友人、仕事関係者などとのビデオ通話やオンライン会議	96	20.6%	94	16.0%	2	16.7%
⑥ インターネットバンキングを利用したお金の振り込みや残高照会などの手続き	52	11.2%	42	7.2%	1	8.3%
⑦ 特に利用の頻度が増加したものはない	214	46.0%	288	49.1%	6	50.0%

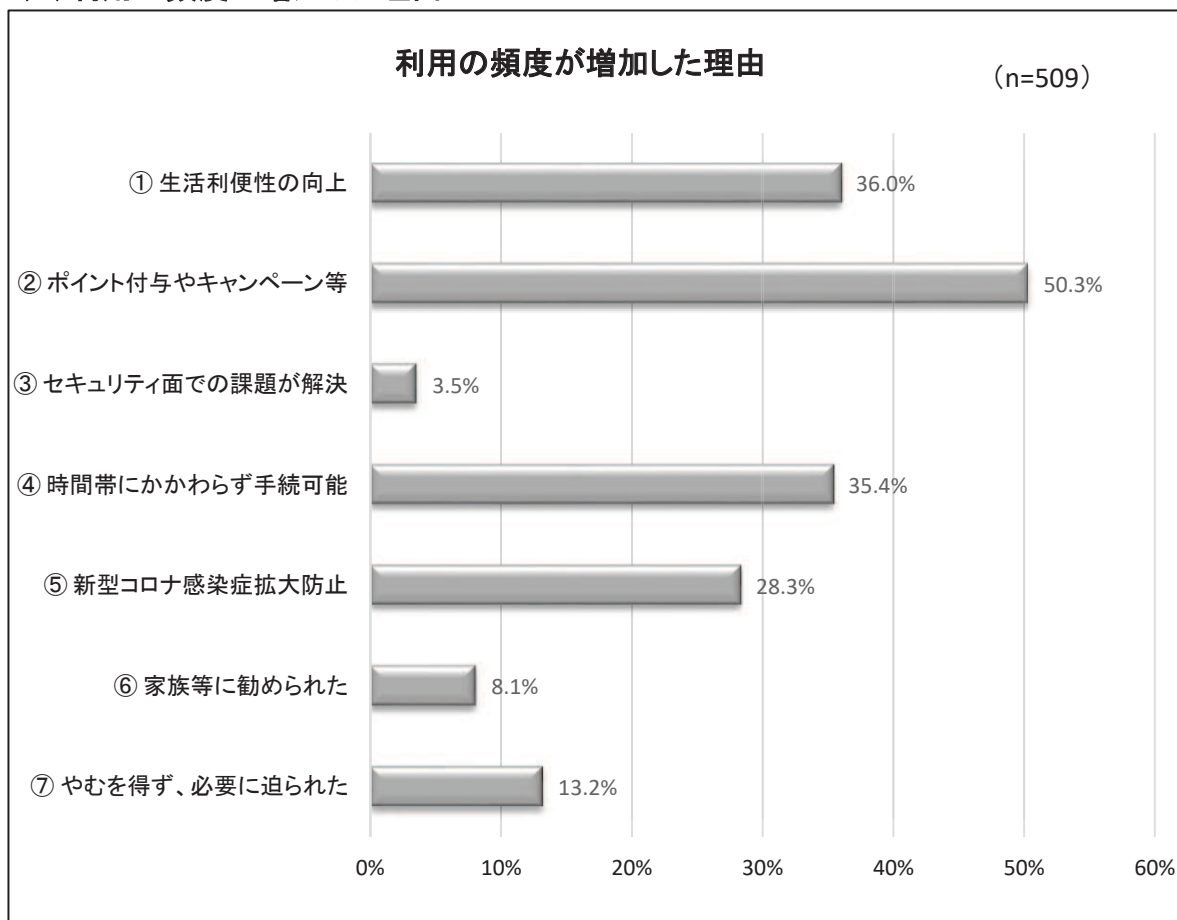
### (3)【年齢別】利用の頻度が増加したもの



利用の頻度が増加したもの	10代~20代 (n=61)		30代~40代 (n=209)		50代~60代 (n=435)		70代以上 (n=373)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
① 「Facebook」や「Twitter」などのSNSを活用した情報の取得	14	23.0%	42	20.1%	43	9.9%	15	4.0%
② インターネットを通じたオンラインでの買い物、ショッピング	25	41.0%	109	52.2%	149	34.3%	31	8.3%
③ インターネットを通じた旅行や宿泊、食事などの予約手続き	10	16.4%	47	22.5%	53	12.2%	16	4.3%
④ 「〇〇Pay」などの店舗でのキャッシュレス決済	27	44.3%	87	41.6%	98	22.5%	29	7.8%
⑤ 家族や友人、仕事関係者などのビデオ通話やオンライン会議	21	34.4%	60	28.7%	93	21.4%	19	5.1%
⑥ インターネットバンキングを利用したお金の振り込みや残高照会などの手続き	5	8.2%	37	17.7%	47	10.8%	7	1.9%
⑦ 特に利用の頻度が増加したものはない	12	19.7%	57	27.3%	192	44.1%	261	70.0%

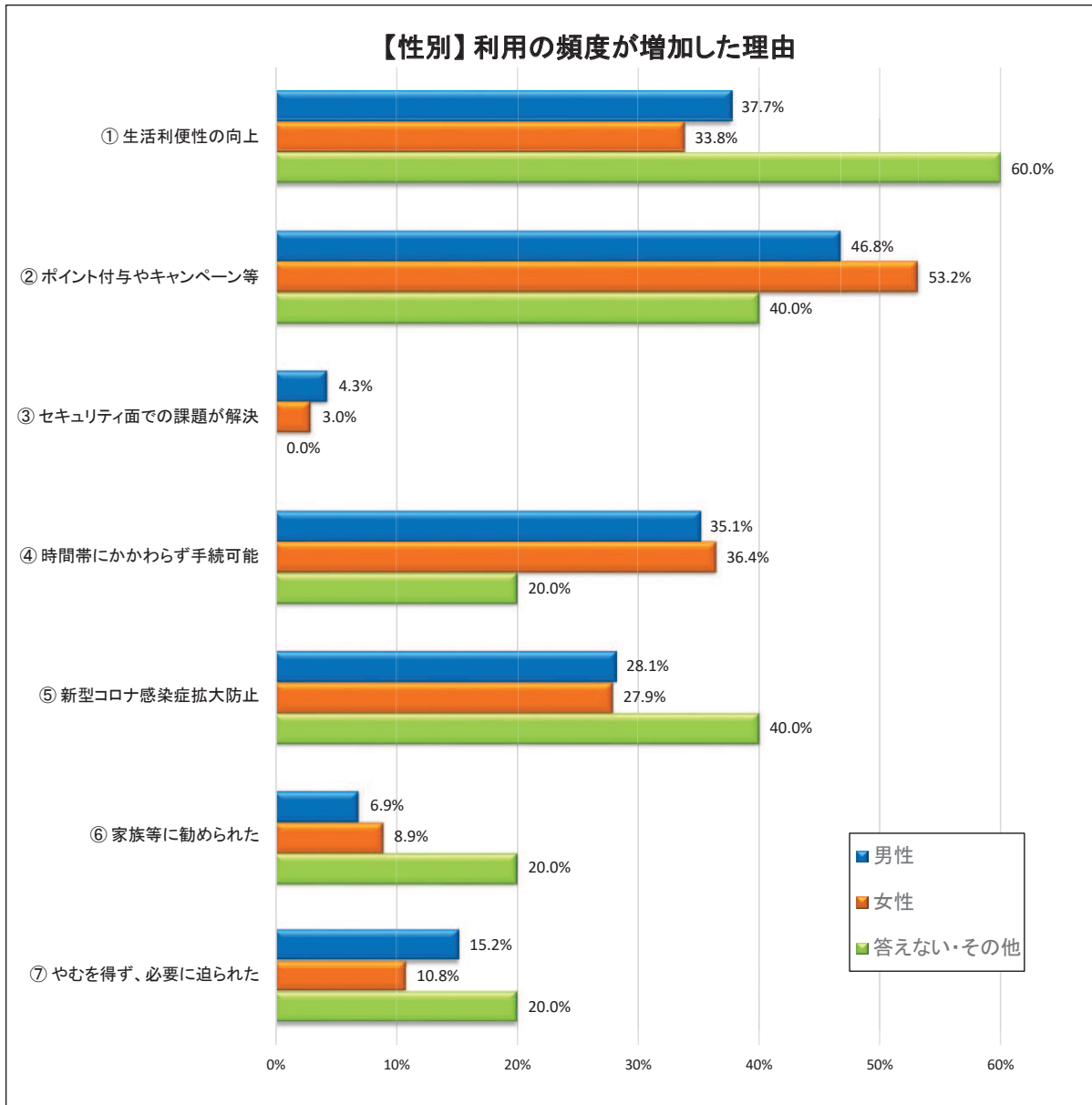
■ 問6 2.1の質問で利用の頻度が増加した理由として、あてはまるものはどれですか。(※2つまで選択可)

(1) 利用の頻度が増加した理由



利用の頻度が増加した理由	総数 (n=509)	割合
① デジタルサービスにより生活利便性の向上や仕事の効率化につながると感じたため	183	36.0%
② ポイント付与やキャンペーン等により、金銭面でのメリットがあるため	256	50.3%
③ 技術の進展により、情報セキュリティ面での課題が解決されてきたため	18	3.5%
④ 休日や深夜等の時間帯にかかわらず手続きが可能であるため	180	35.4%
⑤ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため	144	28.3%
⑥ 家族や友人、職場・学校等に勧められたため	41	8.1%
⑦ やむを得ず、必要に迫られたため	67	13.2%

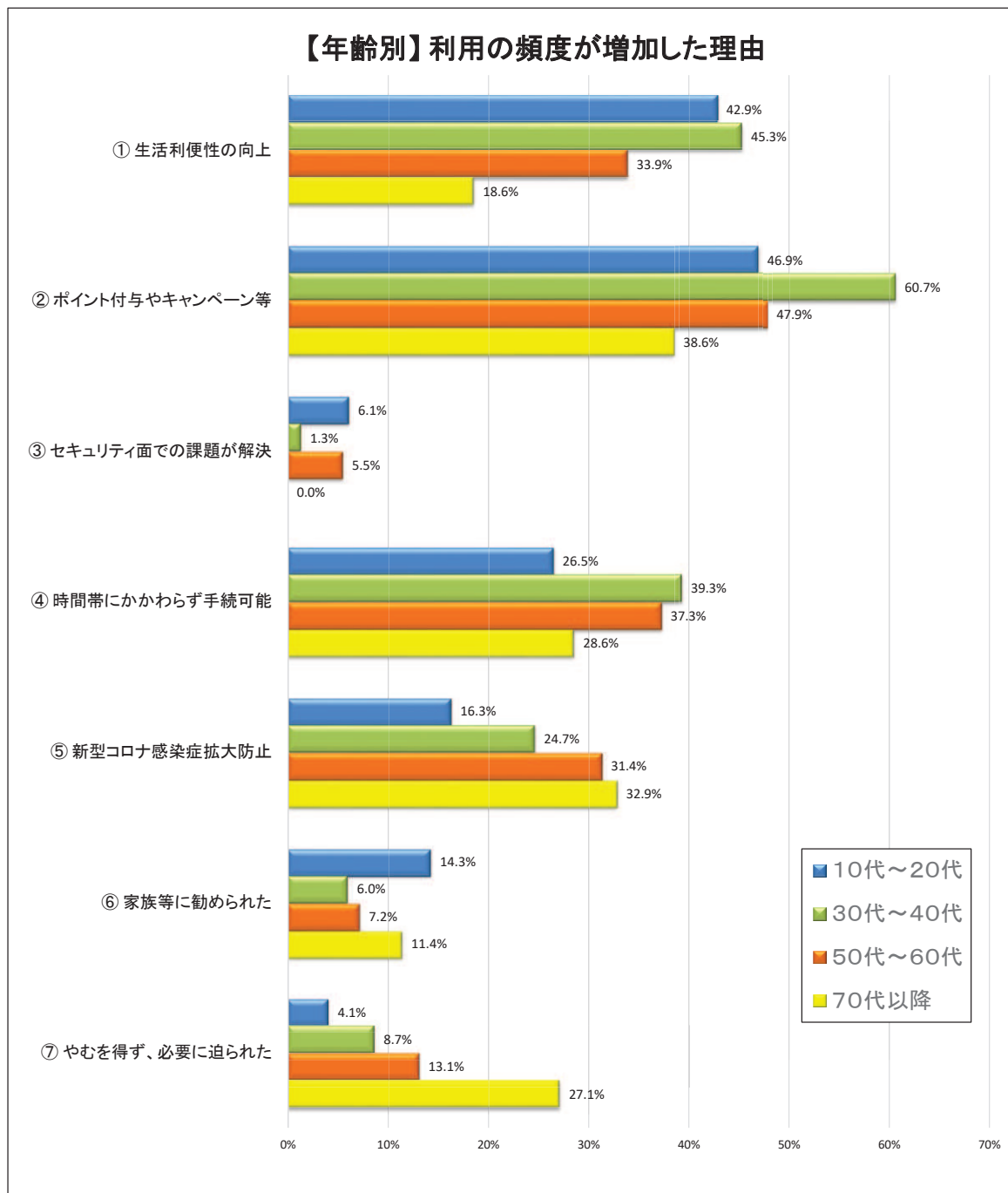
## (2)【性別】利用の頻度が増加した理由



利用の頻度が増加した理由	男性 (n=231)		女性 (n=269)		答えない・その他 (n=5)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
① デジタルサービスにより生活利便性の向上や仕事の効率化につながると感じたため	87	37.7%	91	33.8%	3	60.0%
② ポイント付与やキャンペーン等により、金銭面でのメリットがあるため	108	46.8%	143	53.2%	2	40.0%
③ 技術の進展により、情報セキュリティ面での課題が解決されてきたため	10	4.3%	8	3.0%		0.0%
④ 休日や深夜等の時間帯にかかわらず手続が可能であるため	81	35.1%	98	36.4%	1	20.0%
⑤ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため	65	28.1%	75	27.9%	2	40.0%
⑥ 家族や友人、職場・学校等に勧められたため	16	6.9%	24	8.9%	1	20.0%
⑦ やむを得ず、必要に迫られたため	35	15.2%	29	10.8%	1	20.0%



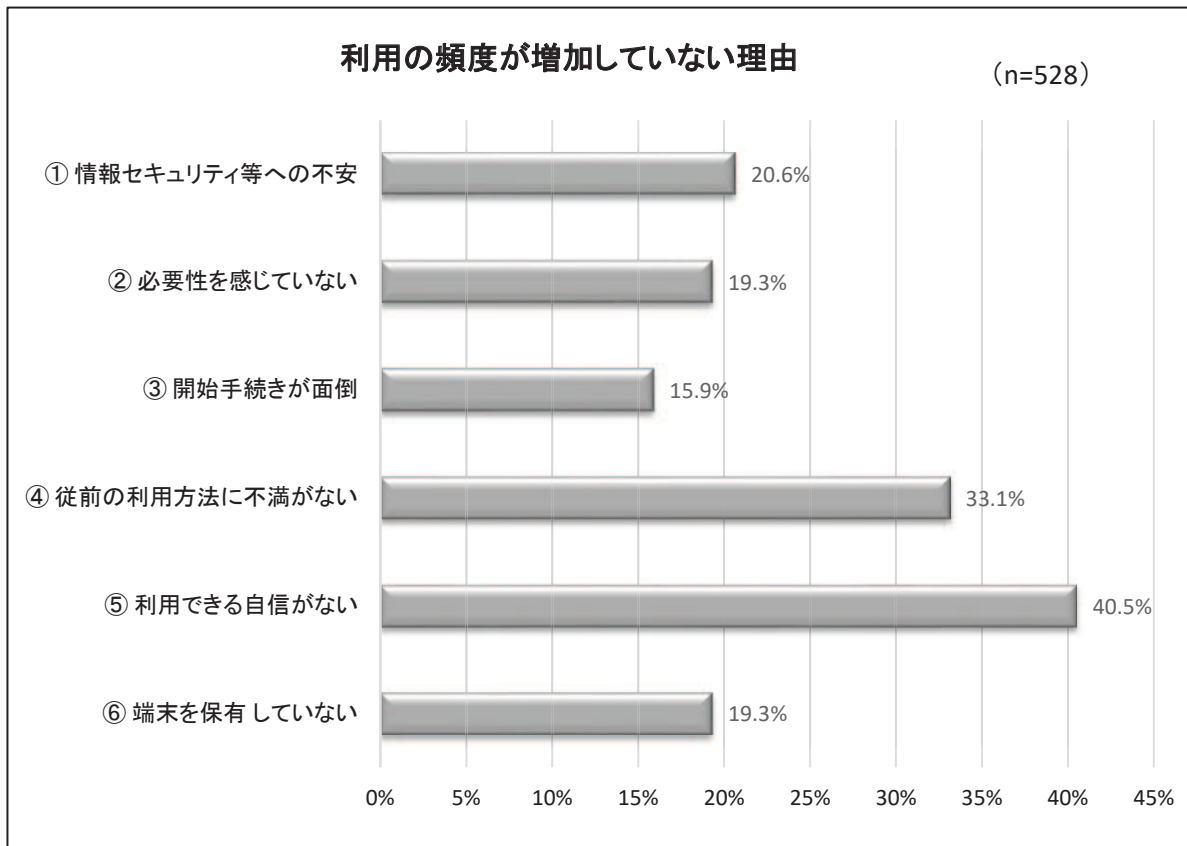
### (3)【年齢別】利用の頻度が増加した理由



利用の頻度が増加した理由	10代～20代 (n=49)		30代～40代 (n=150)		50代～60代 (n=236)		70代以上 (n=70)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
① デジタルサービスにより生活利便性の向上や仕事の効率化につながると感じたため	21	42.9%	68	45.3%	80	33.9%	13	18.6%
② ポイント付与やキャンペーン等により、金銭面でのメリットがあるため	23	46.9%	91	60.7%	113	47.9%	27	38.6%
③ 技術の進展により、情報セキュリティ面での課題が解決されてきたため	3	6.1%	2	1.3%	13	5.5%	0	0.0%
④ 休日や深夜等の時間帯にかかわらず手続きが可能であるため	13	26.5%	59	39.3%	88	37.3%	20	28.6%
⑤ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため	8	16.3%	37	24.7%	74	31.4%	23	32.9%
⑥ 家族や友人、職場・学校等に勧められたため	7	14.3%	9	6.0%	17	7.2%	8	11.4%
⑦ やむを得ず、必要に迫られたため	2	4.1%	13	8.7%	31	13.1%	19	27.1%

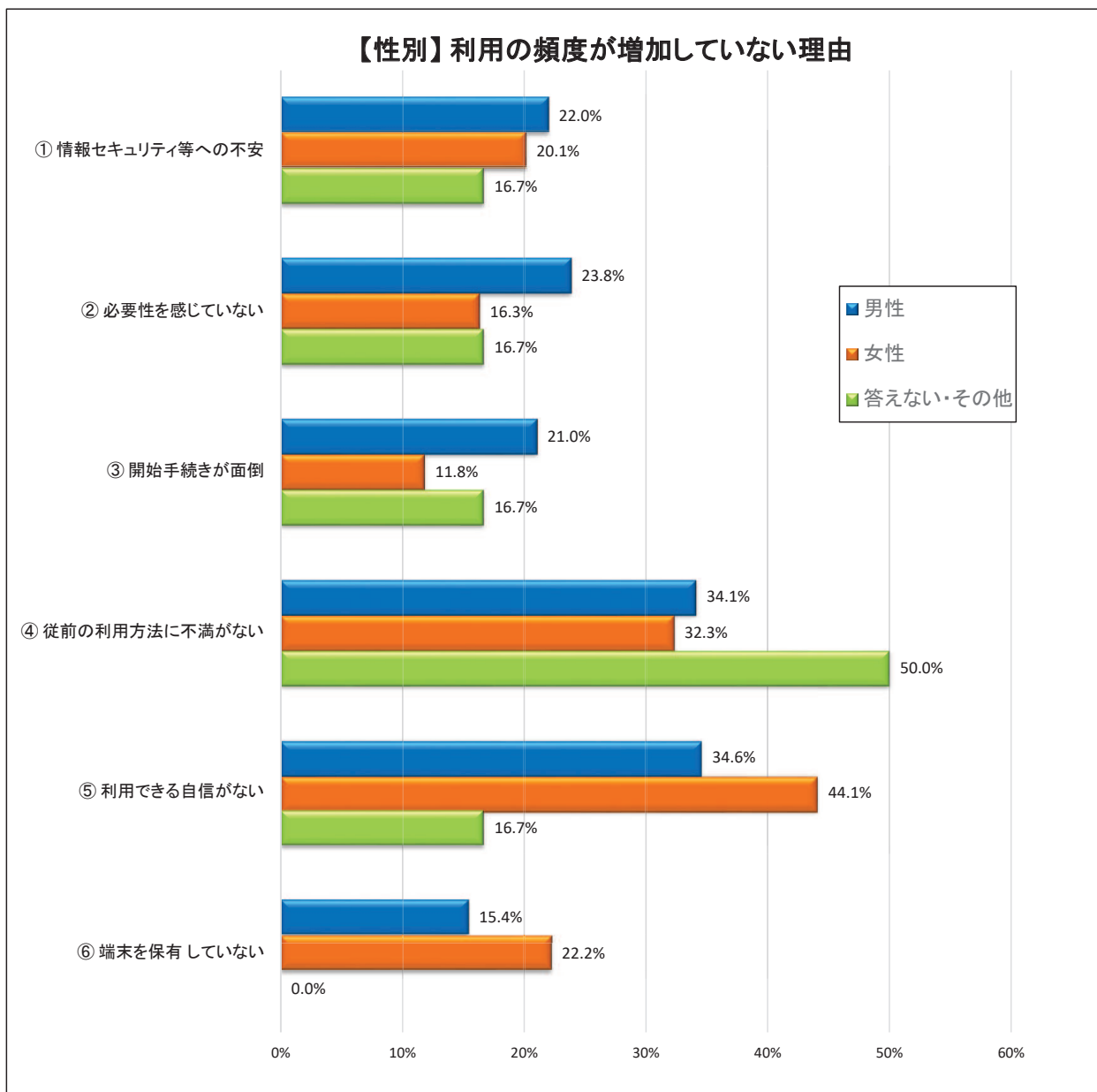
■ 問6 3. 1の質問で、「7)特に利用の頻度が増加したものはない」を選択された方に伺います。利用の頻度が増加していない理由として、あてはまるものはどれですか。(※2つまで選択可)

(1) 利用の頻度が増加していない理由



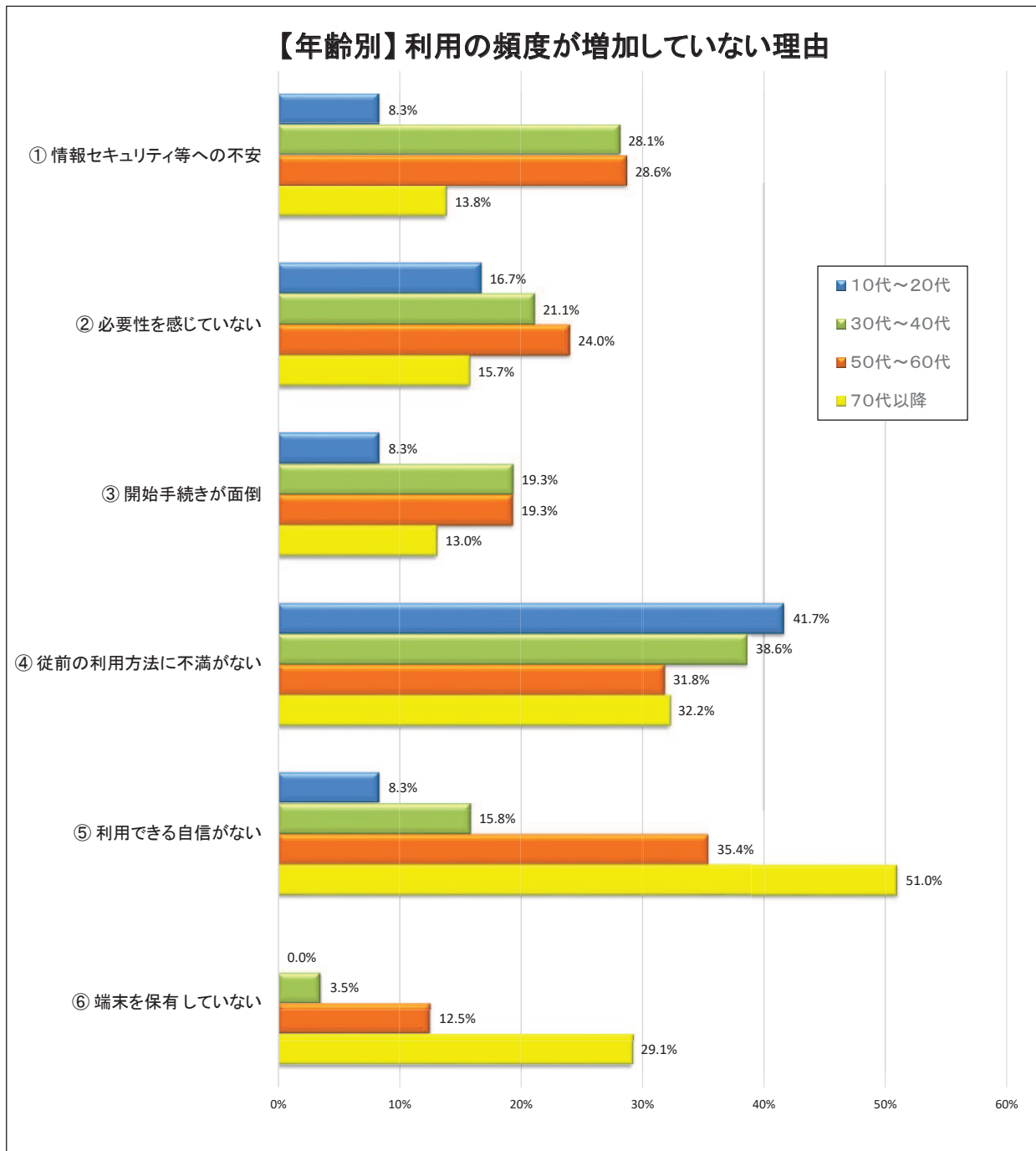
利用の頻度が増加していない理由	総数 (n=528)	割合
① 情報セキュリティやプライバシー漏えいへの不安があるため	109	20.6%
② デジタル技術を活用したサービスに必要性を感じていないため	102	19.3%
③ デジタル技術を活用したサービスの開始手続きが面倒であるため	84	15.9%
④ 従前の利用方法や手続きに不満を感じていないため	175	33.1%
⑤ 新しい技術や機器を利用できる自信がないため	214	40.5%
⑥ デジタル技術を活用したサービスを利用する端末を保有していないため	102	19.3%

## (2)【性別】利用の頻度が増加していない理由



利用の頻度が増加していない理由	男性 (n=214)		女性 (n=288)		答えない・その他 (n=6)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
① 情報セキュリティやプライバシー漏えいへの不安があるため	47	22.0%	58	20.1%	1	16.7%
② デジタル技術を活用したサービスに必要性を感じていないため	51	23.8%	47	16.3%	1	16.7%
③ デジタル技術を活用したサービスの開始手続きが面倒であるため	45	21.0%	34	11.8%	1	16.7%
④ 従前の利用方法や手続きに不満を感じていないため	73	34.1%	93	32.3%	3	50.0%
⑤ 新しい技術や機器を利用できる自信がないため	74	34.6%	127	44.1%	1	16.7%
⑥ デジタル技術を活用したサービスを利用する端末を保有していないため	33	15.4%	64	22.2%		0.0%

### (3)【年齢別】利用の頻度が増加していない理由



利用の頻度が増加していない理由	10代～20代 (n=12)		30代～40代 (n=57)		50代～60代 (n=192)		70代以上 (n=261)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
① 情報セキュリティやプライバシー漏えいへの不安があるため	1	8.3%	16	28.1%	55	28.6%	36	13.8%
② デジタル技術を活用したサービスに必要性を感じていないため	2	16.7%	12	21.1%	46	24.0%	41	15.7%
③ デジタル技術を活用したサービスの開始手続きが面倒であるため	1	8.3%	11	19.3%	37	19.3%	34	13.0%
④ 従前の利用方法や手続きに不満を感じていないため	5	41.7%	22	38.6%	61	31.8%	84	32.2%
⑤ 新しい技術や機器を利用できる自信がないため	1	8.3%	9	15.8%	68	35.4%	133	51.0%
⑥ デジタル技術を活用したサービスを利用する端末を保有していないため	0	0.0%	2	3.5%	24	12.5%	76	29.1%